

第3号様式（第6条、第8条関係）

令和7年9月5日

会派名 自民クラブ
代表者名 立花敬之様

氏名 立花敬之
坂本美洋
藤川優里
壬生八十博
小屋敷孝
岡田英
長谷川ひろゆき



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 立花 敬之 議員、坂本 美洋 議員、藤川 優里 議員
壬生 八十博 議員、小屋敷 孝 議員、岡田 英 議員
長谷川 ひろゆき 議員
- 2 期 間 令和7年10月14日（火）～令和7年10月16日（木）
- 3 場 所 福岡県行橋市・大分県中津市
- 4 目的及び内容 福岡県行橋市
行橋市防災食育センターについて（現地視察）

大分県中津市
議会改革に関する取組について
- 5 支出可能額（上限額） 623,114円
【内訳は、旅費額計算書（第4号様式）に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅費額計算書

【立花敬之議員、藤川優里議員、壬生八十博議員、岡田英議員】

旅行日程			旅費計算の基礎						
行	10/14	本八戸駅前発 8:05	区分	基数	単価	金額	備考		
き	10/14	行橋駅着 16:45	早見表						
帰	10/16	中津駅発 8:25							
り	10/16	本八戸駅前着 18:10							
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃	26.8k	660	660	行橋→中津		
				36.8k	870	870	中津→朽網		
			急行料金	特					
				急					
			特別車両料金						
			航空運賃		1	60,960	60,960	三沢空港→羽田空港→北九州空港 北九州空港→羽田空港→三沢空港	
			連絡バス		2	1,500	3,000	本八戸駅前⇄三沢空港	
			"		1	540	540	北九州空港⇄朽網駅	
			宿泊料		2	12,500	25,000	10/14 行橋市、10/15 中津市	
小計						91,030			
合計（小計×人数）						364,120	4名		

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅費額計算書

【小屋敷 孝 議員】

旅行日程			旅費計算の基礎							
行	10/14	本八戸駅前発 8:05	区分	基数	単価	金額	備考			
き	10/14	行橋駅着 16:45	早見表							
帰	10/16	中津駅発 8:25								
り	10/16	本八戸駅前着 18:10								
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃	26.8k	660	660	行橋→中津			
				36.8k	870	870	中津→朽網			
			急行料金	特						
				急						
			特別車両料金							
			航空運賃	1	64,590	64,590	三沢空港→羽田空港→北九州空港 北九州空港→羽田空港→三沢空港			
			連絡バス	2	1,500	3,000	本八戸駅前⇄三沢空港			
			〃	1	540	540	北九州空港⇄朽網駅			
			宿泊料	2	12,500	25,000	10/14 行橋市、10/15 中津市			
			小計						94,660	
			合計（小計×人数）						94,660	1名

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅費額計算書

【長谷川 ひろゆき 議員】

旅行日程			旅費計算の基礎							
行	日	時刻	区分	基数	単価	金額	備考			
行	10/14	本八戸駅前発 8:05	早見表							
	10/14	行橋駅着 16:45								
帰	10/16	中津駅発 8:25								
	10/16	本八戸駅前着 18:10								
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃	26.8k	660	660	行橋→中津			
				36.8k	870	870	中津→朽網			
			急行料金	特						
				急						
			特別車両料金							
			航空運賃		1	51,324	51,324	三沢空港→羽田空港→北九州空港 北九州空港→羽田空港→三沢空港		
			連絡バス		2	1,500	3,000	本八戸駅前⇄三沢空港		
			"		1	540	540	北九州空港⇄朽網駅		
			宿泊料		2	12,500	25,000	10/14 行橋市、10/15 中津市		
			小計						81,394	
			合計（小計×人数）						81,394	1名

自民クラブ 視察行程

日程：令和7年10月14日(火)～10月16日(木)

行先：福岡県行橋市、大分県中津市

月日	行程	宿泊地
10月14日 (火)	<p>8:05発 本八戸 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL152) → 羽田空港 → (JAL375) → 北九州空港 15:25着/15:45発</p> <p>16:10着 本八戸 → (移動) → 本八戸 ※公用車</p>	<p>ホテルトイン 行橋</p> <p>住所：福岡県行橋市 中央 3-5-8 TEL:0930-26-8711</p>
10月15日 (水)	<p>①行橋市防災食育センター (10:00～12:00) 住所：福岡県行橋市東大橋六丁目8番1号 項目：防災食育センターの取組について (担当：行橋市議会事務局 あべ様 TEL：0930-25-9633)</p> <p>②中津市議会 (14:30～16:00) 住所：大分県中津市豊田町14番地3 項目：議会改革に関する取組について (本会議における自由討議、反問権付与、広報広聴委員会) (担当：中津市議会事務局 よしかわ様 TEL：0979-62-9882)</p> <p>9:40発 本八戸 → (移動) → 防災食育センター → (移動・昼食) → 行橋 → (JR日豊本線) → 中津 → 14:01着/14:10発 ※公用車</p> <p>9:55着/12:15発 本八戸 → (移動) → 中津市議会 → (移動) → 本八戸</p> <p>14:15着/16:15発 本八戸 → (移動) → 中津市議会 → (移動) → 本八戸</p> <p>13:00着/13:30発 本八戸 → (移動) → 行橋 → (JR日豊本線) → 中津 → 14:01着/14:10発 ※公用車</p> <p>(ハイエース94-21 色：シルバー)</p>	<p>東横イン 大分中津駅前</p> <p>住所：大分県中津市 豊田町 10-11 TEL：0979-25-1045</p>
10月16日 (木)	<p>8:00発 本八戸 → (移動) → 中津 → (JR日豊本線) → 杵築 → (エアポートバス) → 北九州空港 → 9:44着/10:40発</p> <p>12:10着/14:55発 本八戸 → 羽田空港 → (JAL157) → 三沢空港 → (連絡バス) → 本八戸 18:10着</p>	

〇行橋市のタクシー会社

・北九州第一交通株式会社 0935-21-3216

・山田タクシー(有) 0120-81-8020

・太陽交通株式会社 0120-70-0822

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅費額計算書

【坂本美洋議員】

旅行日程			旅費計算の基礎						
行	10/14	本八戸駅前発 8:05	区分	基数	単価	金額	備考		
き	10/14	行橋駅着 16:45	早見表						
帰	10/15	北九州空港発 13:35							
	10/15	八戸駅着 19:08							
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃		635.0k	9,790	9,790	浜松町→八戸	
			急行料金		1	6,270	6,270	東京→八戸 631.9k	
			特別車両料		1	5,600	5,600	八戸⇄東京 631.9k	
			航空運賃		1	46,760	46,760	三沢空港→羽田空港→北九州空港 北九州空港→羽田空港	
			連絡バス		1	1,500	1,500	本八戸駅前→三沢空港	
			モトール		1	520	520	羽田空港 T1→浜松町	
			宿泊料		1	12,500	12,500	10/14 行橋市	
			小計					82,940	
			合計（小計×人数）					82,940	1名

自民クラブ 視察行程

日程：令和7年10月14日（火）～10月15日（水）
 行先：福岡県行橋市

【坂本美洋議員】

月日	行程	宿泊地
10月14日 (火)	8:05発 本八戸 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL152) → 羽田空港 → (JAL375) → 北九州空港 15:25着/15:45発 16:10着 → (移動) → ホテル ※公用車	ホテルルートイン 行橋 住所：福岡県行橋市 中央 3-5-8 TEL:0930-26-8711
10月15日 (水)	①行橋市防災食育センター (10:00～12:00) 住所：福岡県行橋市東大橋六丁目8番1号 項目：防災食育センターの取組について (担当：行橋市議会事務局 あべ様 TEL：0930-25-9633) 9:40発 ホテル → (移動) → 防災食育センター → (移動・昼食) → 北九州空港 → (ANA3882) → ※公用車 ※タクシー予約済 15:10着/15:40発 → 羽田空港T1 → (東京モルレル) → 浜松町 → (JR山手線) → 東京 → (はやぶさ33号) → 19:08着 八戸	

〇タクシー：太陽交通㈱ 担当：たかつじ様

10/15 (水) 11:30 防災食育センター→北九州空港 (料金一律5,100円)

令和8年1月27日

会派名 自民クラブ
代表者名 立花敬之様

氏名 立花敬之
坂本美洋
藤川優里
壬生八十博
小屋敷孝
岡田英
長谷川ひろゆき



調査視察等報告書

令和7年9月5日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- 1 旅行者 立花 敬之 議員、坂本 美洋 議員、藤川 優里 議員
壬生 八十博 議員、小屋敷 孝 議員、岡田 英 議員
長谷川 ひろゆき 議員
- 2 期 間 令和7年10月14日（火）～令和7年10月16日（木）
- 3 場 所 福岡県行橋市・大分県中津市
- 4 行 程 別紙のとおり
- 5 支出額 606,074円（航空機、JR、バス、宿泊代）
※クラスJ料金を除く554,484円を計上額とする。
4,990円（タクシー代 ※比較対象外）
- 6 概 要 別紙のとおり

自民クラブ 視察行程

日程：令和7年10月14日（火）～10月16日（木）

行先：福岡県行橋市、大分県中津市

月日	行程	宿泊地
10月14日 (火)	<p>8:05発 本八戸 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL152) → 羽田空港 → (JAL375) → 北九州空港 15:25着/15:45発</p> <p>16:10着 ホテル → (移動) → ホテル ※公用車</p>	<p>ホテル トイン 行橋</p> <p>住所：福岡県行橋市 中央 3-5-8 TEL: 0930-26-8711</p>
10月15日 (水)	<p>①行橋市防災食育センター (10:00～12:00) 住所：福岡県行橋市東大橋六丁目8番1号 項目：防災食育センターの取組について (担当：行橋市議会議事事務局 あべ様 TEL: 0930-25-9633)</p> <p>②中津市議会 (14:30～16:00) 住所：大分県中津市豊田町14番地3 項目：議会改革に関する取組について (本会議における自由討議、反問権付与、広報広聴委員会) (担当：中津市議会議事事務局 よしかわ様 TEL: 0979-62-9882)</p> <p>9:40発 ホテル → (移動) → 防災食育センター ※公用車 14:15着/16:15発 中津市議会 → (移動) → ホテル</p> <p>13:00着/13:30発 行橋 → (JR日豊本線) → 中津 → (移動・昼食) → (移動) → ホテル 14:01着/14:10発 中津 → (JR日豊本線) → (移動) → ホテル ※公用車 (ハイエース94-21 色：シルバー)</p>	<p>東横イン 大分中津駅前</p> <p>住所：大分県中津市 豊田町 10-11 TEL: 0979-25-1045</p>
10月16日 (木)	<p>8:00発 ホテル → (移動) → 中津 → (JR日豊本線) → (エアポートバス) → 北九州空港 → 9:44着/10:40発 12:10着/14:55発 羽田空港 → (JAL157) → 三沢空港 → (連絡バス) → 本八戸 18:10着 (JAL374) → 羽田空港 → (JAL157) → 三沢空港 → (連絡バス) → 本八戸</p>	<p>—</p>

○行橋市のタクシース会社

・北九州第一交通株式会社 0935-21-3216

・太陽交通株式会社 0120-70-0822

・山田タクシース(有) 0120-81-8020

自民クラブ 視察行程

日程：令和7年10月14日（火）～10月15日（水）
 行先：福岡県行橋市

【坂本美洋議員】

月日	行程	宿泊地
10月14日 (火)	8:05発 本八戸 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL152) → 羽田空港 → (JAL375) → 北九州空港 9:00着/10:00発 11:25着/13:45発 15:25着/15:45発 16:10着 本ホテル → (移動) → 本ホテル ※公用車	ホテルルートイン 行橋 住所：福岡県行橋市 中央 3-5-8 TEL:0930-26-8711
10月15日 (水)	①行橋市防災食育センター (10:00～12:00) 住所：福岡県行橋市東大橋六丁目8番1号 項目：防災食育センターの取組について (担当：行橋市議会事務局 あべ様 TEL：0930-25-9633) ※公用車 9:40発 本ホテル → (移動) → 防災食育センター → (移動・昼食) → 北九州空港 → (ANA3882) → 9:55着/11:30発 12:00着/13:35発 ※タクシー予約済 15:10着/15:40発 羽田空港T1 → (東京モノレール) → 浜松町 → (JR山手線) → 東京 → 15:57着/16:03発 16:10着/16:20発 (はやぶさ33号) → 八戸 19:08着	

○タクシー：太陽交通㈱ 担当：たかつじ様
 10/15 (水) 11:30 防災食育センター→北九州空港 (料金一律5,100円)

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	5-1
領収書等貼付欄					



JAPAN AIRLINES

Web 26379f6f19522f5ab7df05d326967d54
2025年09月22日 15:45発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

長谷川ひろゆき 様

金額 53,414円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312234206843
航空券/料金券発行日	2025年9月6日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

領 収 証

No.124537

2025年10月31日

長谷川 ひろゆき 様

金額	¥18,600
----	---------

貼 収入印紙
用 紙

但し JAL 宿泊代として (10/14~16)

10%対象(税込) 18,600円 0%対象

内 消費税 1,690円 上記の金額正に領収致しました。

現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	



〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDBビル
TEL (0178) 22-5151(代)



※クラスJ 2,090円除く

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	5-2.5-4
領収書等貼付欄					

領 収 証

No.124536

2025年10月31日

岡田 英 様

金額	¥	7	9	5	60
----	---	---	---	---	----

但し航空機、JR宿泊代々(10/14~16)

10%対象(税込) 79560円 0%対象

内消費税 7232円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDEビル
 TEL (0178) 22-5151(代)



領 収 証

No.124533

2025年10月31日

藤川 優里 様

金額	¥	8	1	8	60
----	---	---	---	---	----

但し航空機、JR宿泊代々(10/14~16)

10%対象(税込) 81860円 0%対象

内消費税 7441円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDEビル
 TEL (0178) 22-5151(代)



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	5-5.5-6
領収書等貼付欄					

領 収 証

No.124535

2025年10月31日

小 屋 敷 孝 様

金額	¥ 83,190
----	----------

但し航空機、JR宿泊代と(10/14~16)
 10%対象(税込) 83,190円 0%対象
 内消費税 2,562円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151(代)

扱者印

領 収 証

No.124534

2025年10月31日

壬 生 八 十 博 様

金額	¥ 129,060
----	-----------

但し航空機、JR宿泊代と(10/14~16)
 10%対象(税込) 129,060円 0%対象
 内消費税 11,732円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151(代)

扱者印

※クラスJ 49,500円除く

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないようにしてください。

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	5-7. 5-8
領収書等貼付欄					

領 収 証

No.124532

2025年10月31日

立花 敬文 様

金額 ¥79560

但し航空機、JR、宿泊代と(10/14~16)
 10%対象(税込) 79560円 0%対象
 内消費税 7232円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル株式会社
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDEビル
 TEL (0178) 22-5151(代)

扱者印

領 収 証

No.124538

2025年10月31日

坂本 美洋 様

金額 ¥77590

但し航空機、JR、宿泊代と(10/14~15)
 10%対象(税込) 77590円 0%対象
 内消費税 7053円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル株式会社
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDEビル
 TEL (0178) 22-5151(代)

扱者印

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項 目	調査研究費	費 目	旅 費	整理番号
領 収 書 等 貼 付 欄				5-189
<p>飯ヶうづ様</p> <p>領 収 書</p> <p>No. 0330</p> <p>日付 2025年10月15日</p> <p>車番 000269 0000</p> <p>基本運賃 ¥4,990円</p> <p>合計 ¥4,990円</p> <p>上記の様に領収致しました</p> <p>消費税率 1.3%</p> <p>登録番号 T 6290801015261</p> <p>ご乗車有難うございました。</p> <p>次回のご利用をお待ちしています。</p> <p>太陽交通株式会社</p> <p>行橋営業所 0930 27 0166</p> <p>行橋市大字今井1375-5</p> <p>タクシーの御用命は</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 0930-23-0700 ■ 0120-700-822 <p>所喰育セカ → 行橋駅</p>				

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

ご旅行代金明細書

自民クラブ

御中

令和7年9月16日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 啓介

青森県八戸市廿三日町

電話 0178-22-5151

担当 [REDACTED]

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 1名 計 1名
ご旅行期間 令和7年10月14日～10月16日
ご旅行方面 九州 福岡県、大分県
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 404,690円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	110,460			110,460	壬生八十博議員 752J 49,500
	1	46,760			46,760	坂本美洋議員
	3	60,960			182,880	立花敬之議員、藤川優里議員、岡田英議員
	1	64,590			64,590	小屋敷孝議員
明細金額小計					404,690	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					404,690	内消費税10% 36,790円

特記事項

小屋敷議員 残席なしのため
1段階運賃アップ

ご旅行代金明細書

自民クラブ

御中

令和7年10月10日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 浩司

青森県八戸市廿三日町1-1

電話 0178-22-5151

担当 [Redacted]

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
 ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 7名 計 7名
 ご旅行期間 令和7年10月14日～10月16日
 ご旅行方面 福岡県行橋市、大分県中津市
 行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 142,840 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
JR代	6	660			3,960	10/15行橋～中津
	6	870			5,220	10/16中津～朽網
	1	21,660			21,660	10/15東京～八戸(片道)
宿泊代	6	8,900			53,400	10/14ホテルルートイン行橋
	1	9,900			9,900	" ツインルーム
	5	7,900			39,500	10/15東横INN大分中津駅前
	1	9,200			9,200	" ダブルルーム
明細金額小計					142,840	
取消料						
明細金額合計					142,840	内消費税10% 12,985円

振本
 14
 14

特記事項

ご旅行代金明細書

自民クラブ

御中

令和7年10月10日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保

青森県八戸市甘藷町1-1

電話 0178-22-5151

担当 [Redacted]

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
 ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 7名 計 7名
 ご旅行期間 令和7年10月14日～10月16日
 ご旅行方面 九州 福岡県、大分県
 行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 1,890円

明細内訳

項目	人員	台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
JR代	7	270		1,890	10/14朽網～行橋
明細金額小計				1,890	
取消料					
現地支払代金			△		
明細金額合計				1,890	内消費税10% 171円

特記事項

1 視察地：福岡県行橋市 行橋市防災食育センター

1-1 視察日時

令和7年10月15日（水） 10:00～12:00

1-2 対応者

- ・行橋市教育委員会 教育部 行橋市防災食育センター
センター長 木村 君彦 氏
- ・行橋市教育委員会 教育部 行橋市防災食育センター
給食管理係長 原田 登喜雄 氏
- ・行橋市役所 議会事務局 議事係 阿部 貴大 氏

1-3 視察目的

本視察は、行橋市における「防災機能を併せ持つ学校給食センター（行橋市防災食育センター）」の整備及び運営の実態を調査することで、当市における学校給食センターの再整備に向けた今後の検討に資することを目的として実施したものである。

行橋市防災食育センターは、災害発生時においても稼働可能な体制を備え、避難所への応急給食供給拠点として機能するよう設計された施設であり、災害対応と日常的な給食提供を一体的に担う先進的なモデルである。

視察にあたっては、施設設備の概要、エネルギー供給体制、備蓄品の管理・運用方法、及び災害時の応急給食体制について説明を受けるとともに、平常時における学校給食の調理運営、アレルギー対応食の実施状況、食育活動の取組内容についても併せて確認した。

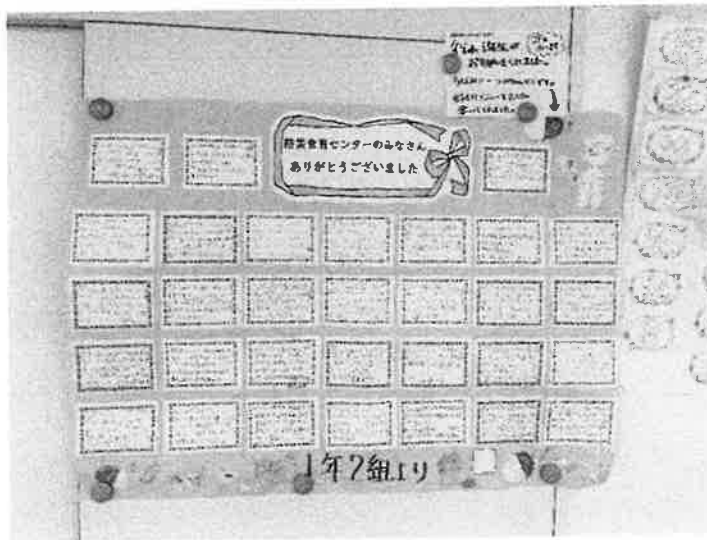
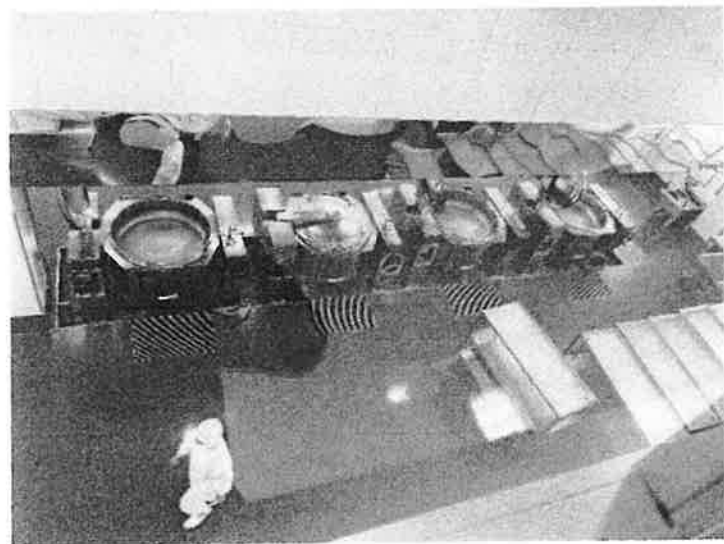
また、行橋市が「学校給食センター」を単なる給食供給施設にとどめず、「地域防災の中核拠点」と位置づけて整備を行った経緯を踏まえ、災害時対応機能と教育的機能の両立を図る運営方針や、直営体制による衛生管理・人員配置の在り方等についても調査を行った。

本視察を通じ、今後当市が PFI 方式により整備を予定している新給食センターにおける、防災対応機能の導入及び食育推進体制の在り方を検討するうえでの有効な知見を得ることを目的としたものである。

2 行橋市防災食育センター現地視察

2-1 現地視察

座学在先立ち、窓越しに1階の給食センターを現地視察した。



2-2 座学

座学は「施設について」、「運営について」、「平時の学校給食について」、「災害時の対応について」と、項目ごとに説明を受けた。

【施設について】

- 平成26年4月からの運用。鉄骨造2階建て。
- 敷地面積は6228.47㎡
- 延床面積は3990.05㎡
- 総事業費21億9千万円（うち防衛補助費 約12億4千万円）。
- 備品類 約1億2千万円。
- 最大調理能力 約7,000食/1日
- オール電化（自家発電設備270kW、太陽光発電30kW）＝平常時の全館使用量の約30%程度）。
- 受水槽（2槽式 60t）→災害時の飲用水及び調理使用水。
- 「学校給食センター」ではなく、「防災食育センター」として整備することになった経緯として、九州防衛局より防衛省との協議の結果、名称及び目的の中に、災害時に対応する機能を備えたセンターを明記してほしいとの指示による。
- 本体工事については、設計会社の提案をベースに建築部門が主導で決定を行い、調理機器の配置や動線における構成は、栄養教諭・給食担当等が主導で行った。

【運営について】

- 職員数 75人（令和7年9月現在）
 - ※市職員15人（センター長1、次長1、係長5、事務1、調理員7）
 - ※県職員2人（栄養教諭）
 - ※フルタイム職員（栄養士）1人（アレルギー対応担当）
 - ※パートタイム職員41人（事務2、調理員39）
 - ※パートタイム職員（短時間）1.6人（事務1、調理5、運転員9、清掃員1）
- 年間経費
 - 人件費 約2億7,250万円（令和6年度決算額）
 - 維持管理費 約8,800万円
 - 委託費 約1,477万円
- 給食調理、アレルギー対応食、食器等洗浄、配送、学校配膳、施設の維持、給食費の管理等は、すべて直営方式で対応している。

【平時の学校給食について】

○調理給食数について（令和7年9月時点）

全体で6,227食（小学校11校で4,208食、中学校6校で2,019食）

○給食費・献立の種類について

小学校：1食単価291円、月額5,160円 → 1食単価146円、月額2,590円

○中学校：1食単価348円、月額6,170円 → 1食単価174円、月額3,085円

※物価高騰対応として、地方創生臨時交付金にて、給食費の2分の1を補填（1食あたり小学校11円・中学校11円を補助）

○献立回数（小学校2献立、中学校1献立）年間給食回数195回

○主食は米飯2回、パン1回をローテーション

【災害時の対応について】

○地域防災計画上の位置づけ

緊急避難所に位置づけ

○災害時の応急給食の内容と体制について

センター職員が、備蓄米を使用し、炊飯ラインで炊飯し、おにぎり成型機でおにぎりを作る。→ 1,500個/1日（110g設定）

○災害時、非常用電源を活用して最低限稼働させる計画となっているもの

炊飯室・非常用電気調理機・配膳室

○センターには常時3トンの精米が備蓄の根拠

約27,000食分（1人120gとして）

○災害時の応急給食対応のための機器の使用・稼働訓練等について

- ・平常時の自主管理訓練を年1回以上実施。
- ・災害時のおにぎり成型機は、7月、12月、3月に運転動作確認を行う。
- ・運転動作確認を兼ねたおにぎりはセンター職員の給食用。
- ・センター職員・マランティア等でランナーにおにぎり（約1,500食）としてふるまう。
- ・避難所運営訓練で訓練給食としておにぎり作り（約280個）を行っている。



3 議員団からの質疑と応答

【施設について】

Q 一日に使用する水は。

A 120トン～130トン。夜間に受水槽を満タンにして、翌日に備えている。

Q 断水した場合は。

A 残っている水で対応する。

Q 実際に防災で稼働したことはあるか？

A 今のところはない。

Q 防衛省からの補助金を受けるにあたって、立地等に関して、何かしらの条件はあったのか。

A 立地については関係しなかった。何食提供できるかや、一定の規模を備えていれば問題なかった。

【運営について】

- Q 直営とのことだが、今日に至るまで、指定管理という話が出ていないのか。
- A ないわけではないが、今までの運営の中で食中毒等、大きな問題が発生していないため、大きな転換は考えていない。

- Q 求人についてはどのようになっているのか。
- A ハローワークを通じて雇用している。人員が不足していたのはコロナの時。現場に感染者が出て大変な時期もあった。安定的な人員確保が課題だが、現時点では充足している。日給制で、日額9041円である。

- Q 委託費について、施設の清掃以外にも委託しているのか。
- A 委託費は、「機器の委託」、「空調設備の委託」、「浄化槽の委託」、「ボイラーの委託」、「給食管理システムの委託」、「警備の委託」、「害虫駆除の委託」など様々である。

- Q 施設内清掃は何人で行っているのか。
- A フロア清掃のみ1名。衛生管理上認められた人が行っている。事務所などについては職員たちが掃除している。

- Q 給食費はどのように徴収しているのか。
- A 引き落としにしている。市内では、未納事例はあまり見られない。

【平時の学校給食について】

- Q 単純に、6200食作るにあたって、人数は適正か。
- A 職員数は全体で75名だが、調理者は少ない。人員の適正化に取り組んでいる。4年前に民間企業の方に入って頂き、人数の適正値を判断してもらった。結果、適正であると判断された。

- Q アレルギー食はどのようなものか。
- A 通常献立を元に、アレルギー対象となる物を変更する形。基本のメニューは同じ。

- Q 地元の食材をつかっているのか。残渣についてはどうなっているのか。
- A 可能な限り地元産を使いたい。行橋産のものは意外と少ない。近隣から仕入れている。生ごみについては、消滅式の生ごみ処理機によって、翌日には無くなっている。

Q ごはんとパンの組み合わせだが、麺類はどのくらいの頻度か。

A 麺類はパスタ系が出る。時期が明確に決まっていない。

Q 人気メニューは何か。

A 圧倒的にキムチごはんが人気である。順位をつけてはいないが、リクエスト献立の取組をしている。パンではキャロットパンが人気。

【災害時の対応について】

Q 平時は教育委員会の管轄だが、災害時には管轄が変わるのか。

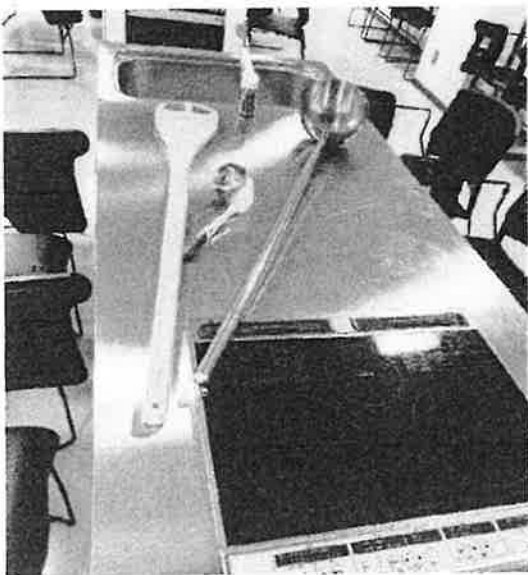
A 非常に難しい質問である。実際に起こった場合、市の方でも災害対策の課が動くことになっていることから、場合によっては変わる可能性は考えられる。

Q 備蓄品の入れ替えについて。

A ローテーションしながら使っている。給食用にも使った分を補充しているので、常に新しくなっている。

Q 全体を通しての課題について

A 教育委員会には「残食ゼロを目指しているのではない」と言っている。味覚は成長によって変化するので、「食べられる分は食べてもらう」教育をしている。現在新たに取り組んでいるのは、「調理員の仕事を出来るだけ子どもたちに伝えること」、「調理員さんは給食をこうやって作っているんだよ」という姿などを動画で発信している。



4 所感

今回の視察で最も印象に残ったのは、「災害時に稼働できる給食センター」という発想である。これまで災害時の食事といえば、避難所における備蓄食による対応が一般的なイメージであったが、行橋市では給食センターそのものが災害対応拠点として機能するよう設計されており、大量調理施設としての強みを最大限に生かした仕組みであると感じた。まさに理にかなった考え方であり、災害対応の新たなモデルケースといえる。

同センターでは、常時3トンの米を備蓄し、日々ローリングストックを行うことで、無駄なく効率的な運用を実現している点も高く評価できる。また、施設がオール電化であることから電源供給の不安も想定されるが、自家発電設備（270kW）と太陽光発電（30kW）の2系統を備え、非常時にも稼働できる体制を確保しており、十分にリスクに対応した設計となっている。

当市においてもPFI方式による給食センターの建て替えが計画されているが、現時点では災害時対応の明確な方針は打ち出されていない。複数センター体制の当市において、行橋市と同様の仕組みをそのまま導入することは難しいものの、給食センターが「地域防災の中核拠点」として機能し得るという考え方は、今後の整備において十分に検討する価値があると考えられる。

なお、災害想定については、近隣の小倉東断層による最大震度6強を想定して設計されており、地域特性を踏まえた現実的な防災計画がなされている点も印象深い。行橋市防災食育センターは、災害対応と教育的機能を両立した先進的な施設であり、今後の当市の施設整備にも多くの示唆を与えるものであった。

また、食育に関して、「残食ゼロを目指しているのではない」という木村センター長の言葉が非常に印象的であった。私の世代では「完食が善」と教えられ、残すことは悪とされた時代背景がある。しかし、現代の食育は「無理なく、食を通じて生きる力を育むこと」に重きが置かれている。これは単なる給食指導にとどまらず、子どもたちが「食と自分との関係性」を理解する教育的意義を持つものであり、まさに食育の本質を体現していると感じた。

これらの行橋市の取組には、当市においても応用できそうな部分が多数見受けられた。今回の視察で得た知見を市政に反映させ、よりよい八戸市づくりに寄与したいと感じたことをもって、本視察の所感としたい。



調査視察 報告書

1 視察地：福岡県行橋市 行橋市防災食育センター

- 1-1 視察日時
- 1-2 対応者
- 1-3 視察目的

2 行橋市防災食育センター現地視察

- 2-1 現地視察
- 2-2 座学
- 2-3 議員団との質疑応答

3 所感

視察報告書

視察日 令和7年10月15日(水) 午後2時30分～4時

視察地 大分県 中津市

視察目的 議会改革に関する取組について

視察議員 立花敬之 壬生八十博 小屋敷孝 藤川優里 岡田英 長谷川皓之

1、視察目的

これまで八戸市議会では議会基本条例の検証を2回行っている。その中でも当市議会として議論や取組があまり進んでいない、反問権の付与、議員間討議、オンライン会議等の取組を視察し、当市議会の活動に導入できるのか詳細について探るものである。

2、視察対応

中津市議会 大内直樹 議員

中津市議会 木佐貫佳子 議員

3、視察内容

① 中津市議会概要

- ・議員定数 24人 女性が4分の1
- ・政務活動費 年間 24万円

② 議会改革の取組

- ・平成 23年 9月 「中津市議会改革マニフェスト」を策定
- ・平成 23年 12月 本会議における「自由討議」の運用開始
- ・平成 28年 3月 「中津市議会基本条例」の制定

③ 自由討議の取組について

- ・全国では4割程度が導入しているが、本会議の導入では約2%である。
- ・テーマについては、市民提案のものが他の自治体は多いが、中津市は自由となっている。
- ・中津市議会マニフェストの中の創る議会に、「積極的な議員間での討議を進めます」とはっきり明記している。
- ・会期中に1日、本会議中に実施する。
- ・会派ごとに順番に好きなテーマを設定できる。
- ・1項目は50分以内で実施する。1人当たりの発言時間は3分以内となっている。
- ・自由討議を通じ、決議文や特別委員会の設置など成果を出している。
- ・議員同士の考えや知識を共有できる、合意形成による決議などの提出により議会としての要望を届けられるといった効果がある。
- ・議論がマンネリ化、また市民の興味が薄いといった課題がある。

④ 広報広聴委員会の活動について

- ・基本条例を策定する中で広報広聴委員会の設置を規定する。
- ・常任委員会の1つとして規定する。視察旅費年間1人5万円。
- ・議会だより、ケーブルテレビにて扱われる。
- ・行政視察を実施する。
- ・高校生との意見交換会を実施する。
- ・市民との意見交換会のつもりが要望を聞く会になってしまい、若い世代との意見交換会に見直しを図った。
- ・常に投票率を意識し、若い世代が興味をもって投票してもらえるようみんなで努力していく。
- ・令和7年度も新たな試みを実施していく。

⑤ 反問権について

- ・具体的な取組は進んでいない。
- ・議員の質問内容を確認する程度のものである。

⑥ オンライン委員会について

- ・テスト運用とコロナ禍で1回実施した。

4、質疑応答

質：自由討議は全会派の議員が発言するのか？

答：発言したい人がする。

質：討論時間はテーマによって違うのか？

答：早く終わる場合もある。

質：コーディネーター役の議長の苦勞は？

答：最後のまとめ、議員を偏らないように指名する苦勞がある。

質：反対意見もあるのか？

答：自分の意見を言い、それをみんなが聞く耳を持つのが趣旨である。

質：高校生交歓会の実施時期は？

答：時期はあまりこだわっていない。年に2校実施する。

質：自由討議を導入する際、反対する議員はいなかったのか？

答：いなかった。

質：議会改革マニフェスト作成に至った経緯は？

答：議会基本条例を制定しても絵にかいた餅になるのではないかとということで策定し実行した。

質：オンライン会議での議員の自宅の通信環境は？

答：Wi-Fiが整っている。

5、所感

今回の視察では自由討議で各会派が自由にテーマを設定し、議長がコーディネーターとなって各議員の発言された内容を、最後のまとめでうまく終結させる力量も必要だと感じた。会派を越えての多種多様な意見があることを各議員が認め、しっかりと他の議員の発言に耳を傾けるといふ姿勢は見習うべきところだと感じた。さらにその討議が決議文へと結びついたりするなど、次へ発展していく過程は注目すべきところである。また広報広聴委員会では、常に市民の投票率アップを意識し、新たに取り組めるものはどんどん取り入れていこうとする前向きな姿に敬服した。ちなみに中津市の市議会議員選挙の投票率は50%以上であり、八戸市よりもずっと高い数字である。八戸市においても特に若者の投票率をいかに上げていくかが課題となっている。昨年は小学生、本年は中学生と議員との話し合いの場を設け、主権者教育に力を入れ少しでも政治に興味を持っていただき、将来の八戸市のまちづくりに積極的に参加していただくことを期待したい。中津市の議員の方々の熱意をもって改革を進める姿を私たちも参考としたい。

6、写真



▲挨拶をする立花会長



▲説明を聞く議員団



▲説明を聞く議員団

▲議場にて集合写真

7、名刺



中津市議会議員
大内直樹
Oouchi Naoki



中津市議会議員
木佐貫 佳子
きさぬき よしこ



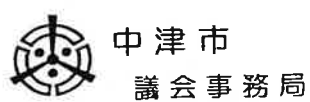
中津市議会議員
淵野真己 Maki Fuchino



市民が主役の
魅力あるまちへ



- 教育厚生委員会
- 広報公聴委員会
- ふちのまき後援会事務所/大分県中津市耶馬溪町戸原104
- 自宅兼事務局/大分県中津市中央町1丁目3-3



局長 **藤田 泰吉**
fujita yasuyoshi

〒871-8501 大分県中津市豊田町14番地3
TEL: 0979-22-0394 (FAX兼)
E-mail: fujita.yasuyoshi@city.nakatsu.lg.jp



中津市議会
議会事務局

次長兼庶務調査係主幹 (総括)
篠田 康一

〒871-8501 大分県中津市豊田町 14 番地 3
電話 0979-62-9882
FAX 0979-22-0394
E-mail shigikai@city.nakatsu.lg.jp

3

【八戸市 様】

視察における質問事項に対する回答

●質問項目

■議会改革の取組について

○本会議における自由討議について

※スライドにて説明

○広報広聴委員会について

※スライドにて説明

○反問権の付与について

2年に1度、定期的に基本条例の検証をする中で反問権については毎回項目として挙げられていますが、具体的な取組みは進んでいません。

議会基本条例より抜粋（一問一答による質疑応答等）

第7条 議会の会議における質疑応答は、市政上の論点及び争点を明確にするため、一問一答の方式で行うことができる。

2 議会の会議及び委員会において、市長等及びそれらの委任又は囑託を受けた者並びに議員は、議員の質問、政策提言、議員提出議案等に関し、議長又は委員長の許可を得て反問することができる。

※議員の質問、質疑に対し、反問する場合の時間は、原則として、通常の質問時間を含む。（平成22年議運申合わせ）

○実態としては議員の質問内容を確認するため反問権を行使することがある程度。

○意見交換会について

スライドにて広報広聴委員会の意見交換会を説明しましたが、3つの常任委員会でも最低年に1回は市内各種団体との意見交換会を実施しています。

開催にあたっては委員会からオファーすることもあれば相手側からオファーを受ける場合もあります。

意見交換会の流れについては特段定めていませんが、最近は事前に相手側から現状や課題、行政や議会に求めること等、事前アンケートに回答いただいてから意見交換会に望む流れが多いです。

今年度は中学校校長会や工業連合会と意見交換会を実施しています。

○オンライン委員会について ※正副委員長の出席の可否

新型コロナや豪雨等の大規模災害といった背景から、当市でも令和4年の議会基本条例の中でオンライン委員会の開催を実施項目と決定し、令和5年3月に基本条例、委員会条例を改正してオンラインでの委員会開催を可能としました。

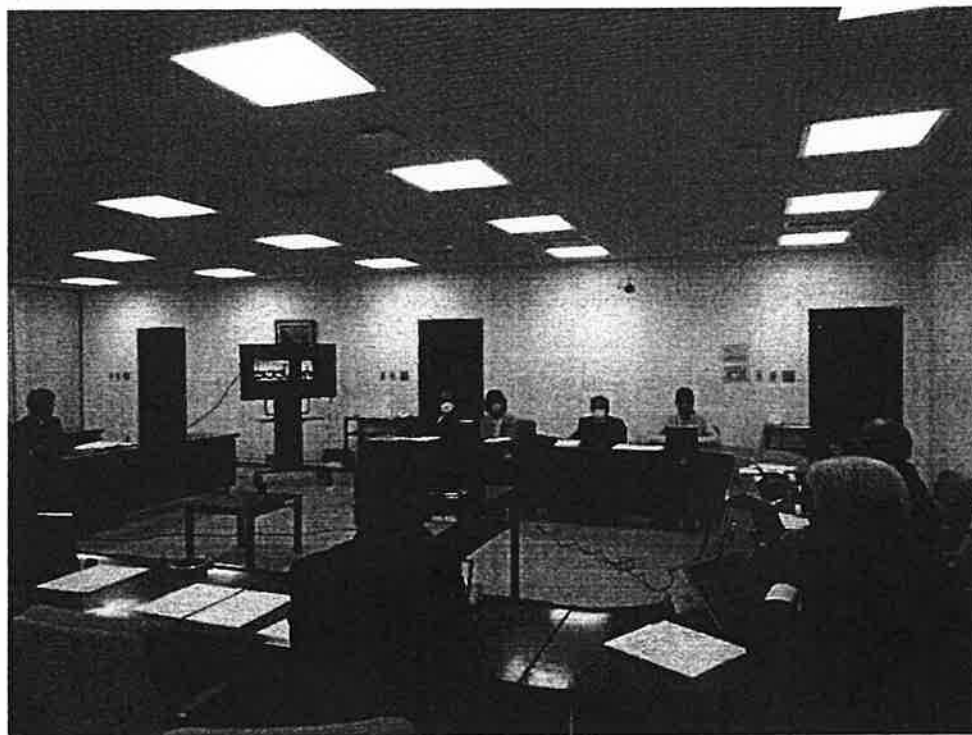
改正内容は全国市議会議長会で示されたものをベースとしているので変わった点はありませんが、「出産、育児、疾病等」も対象としています。

開催実績としてはテスト運用で議運の1回、新型コロナ感染のため会派会長会で1回です。

開催方法としては令和2年度にタブレット端末を導入していますので、オンラインで出席した議員はタブレット端末でZOOM等ビデオ会議システムに接続し、オフライン（対面）出席議員は会議室にて、大型モニターにオンライン出席議員を映し出す形にしました。

さらに、接続が途切れたときや採決、会議録への記載方法など、具体的な取り決めについては別紙『中津市議会オンライン委員会運営要領』にまとめています。

この中の第9条（議事整理及び秩序保持）において、委員長が出席できない場合は副委員長、正副委員長が出席できない場合は出席委員中の年長委員としています。



（写真）R6. 2. 20議運オンラインテスト

※参考資料：中津市議会オンライン委員会運営要領（解説入り）

○一般質問の持ち時間について

持ち時間は質問時間だけで25分です。

当初は一般質問の持ち時間を質問、答弁あわせて50分で運用していましたが、一部の議員が時間内に質問が終わらず、たびたび質問項目を残していました。議運の中でも「執行部の事務負担を軽視している」といったことから再三議論されましたが、当人より「執行部の答弁の時間が長いと持ち時間が超過してしまう。質問時間だけで25分にしたい」との意見がありましたので、議運での決定を経て現在の運用となっています。

第3号様式 (第6条、第8条関係)

令和7年12月8日

会派名 自民クラブ
代表者名 立花敬之様

氏名 立花敬之
坂本美洋
壬生八十博
小屋敷孝
藤川優里
日當正男
長谷川ひろゆき



調査視察等届出書

八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により、次のとおり届出します。

- 1 旅行者 (1)坂本美洋 議員
(2)立花敬之 議員、壬生八十博 議員
小屋敷孝 議員、藤川優里 議員
日當正男 議員、長谷川ひろゆき 議員
- 2 期間 (1)令和8年1月12日(月)～令和8年1月15日(木)
(2)令和8年1月13日(火)～令和8年1月15日(木)
- 3 場所 (1)沖縄県那覇市、沖縄県久米島町
(2)沖縄県久米島町
- 4 目的及び内容 (1)防衛講話 (防衛力の抜本的強化のポイント等)
久米島モデルについて
海洋深層水を活用した取組について
(2)久米島モデルについて
海洋深層水を活用した取組について
- 5 支出可能額 (上限額) 749,263円

【内訳は、旅費額計算書(第4号様式)に記載のとおり】

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅費額計算書

【坂本議員】

旅行日程			旅費計算の基礎					
行	日	内容	区分	基数	単価	金額	備考	
行	1/12	本八戸駅前発 10:20	早見表					
き	1/12	那覇空港着 17:55						
帰	1/15	久米島空港発 8:45						
	り	1/15						本八戸駅前着 18:05
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃					
			急行料金	特				
				急				
			特別車両料金					
			航空運賃	1	75,360	75,360	三沢空港⇔羽田空港⇔那覇空港⇔久米島空港（往復）	
			連絡バス	2	1,500	3,000	本八戸前⇔三沢空港	
			貸切バス ※	1	7,680	7,680	久米島空港⇒視察先⇒宿泊先⇒久米島空港	
			宿泊料	3	12,500	37,500	1/12、1/13 那覇市 1/14 久米島町	
			小計				123,540	
			合計（小計×人数）				123,540	1名

※ 貸切バス代・総額を本視察に参加した人数で案分して計上。

137,390円（総額）÷18名（参加人数）≒7,632円

※1円単位を四捨五入し7,630円を17名が負担。7,630円×17名=129,710円

総額137,390円-17名負担分129,710円=7,680円は坂本議員が支出

JAMSTEC 議連・エネルギー推進連盟 視察行程

・日程：令和8年1月12日（月）～15日（木）

・場所：沖縄県那覇市・久米島町

【坂本議員】

月日	行程	宿泊地
1月12日 (月)	<p>10:20発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL154) → 14:10着/15:00発 羽田空港 →</p> <p>17:55着/18:25発 (JAL919) → 那覇空港 → (移動) → ホテル</p>	那覇市内
1月13日 (火)	<p>調査視察 10:00～12:00 自衛隊沖繩地方協力本部「防衛講話」※防衛力の抜本的強化のポイントなどについて</p> <p>ホテル → (移動) → 9:45着/12:15発 自衛隊沖繩地方協力本部 → (移動) → ホテル</p>	
1月14日 (水)	<p>7:45発 ホテル → (移動) → 那覇空港 → (RAC871) → 8:15着/8:30発 久米島空港 → (借上バス) →</p> <p>9:00着/10:10発 久米島町役場 → (借上バス) → 海洋深層水研究所 → (徒歩) → 11:30着/12:15発 久米島町役場 → (町長表敬等) (現地視察)</p> <p>12:20着/13:20発 (移動) → 昼食 → 13:30着/14:30発 ポイントビュー → (借上バス) → (借上バス) → 14:35着/14:50発 ジョー・オー・アーム → (現地視察)</p> <p>(借上バス) → 14:55着/15:20発 久米島海洋深層水開発 → (借上バス) → ホテル (現地視察)</p>	久米島町内
1月15日 (木)	<p>7:45着/8:45発 ホテル → (借上バス) → 久米島空港 → (RAC872) → 9:20着/11:25発 那覇空港 → (JAL904) → 13:35着/14:50発 羽田空港 →</p> <p>16:10着/17:15発 三沢空港 → (連絡バス) → 18:05着 本八戸駅前</p>	

ご旅行代金明細書

御中

令和7年12月18日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 正人

青森県八戸市廿三日町19

電話 0178-22-5151

担当

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 15名 計 15名
ご旅行期間 令和8年1月12日(月)～1月15日(木)
ご旅行方面 沖縄県久米島
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 1,020,820 円

明細内訳

項目	人員	台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	75,360		75,360	坂本議員 1/12出発
	1	66,780		66,780	日當議員
	9	67,561		608,049	寺地議員、下川原議員、豊田議員 土嶺議員、高橋議員、五戸議員 小屋敷議員、立花議員、中村議員
	2	69,090		138,180	石橋議員、三浦議員(復路便912便/159便)
	1	55,760		55,760	間議員 羽田～久米島(往復)
	1	76,691		76,691	壬生議員(67,561円+クラスJ9,130円)
明細金額小計				1,020,820	
取消料					
現地支払代金			△		
明細金額合計				1,020,820	消費税10% 92,801円

特記事項 基本行程 1/13 JAL152/917、1/1 4RAC871、1/15 RAC872/JAL904/157 三沢～羽田～久米島(往復)

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

【立花議員、藤川議員、小屋敷議員、壬生議員】

旅 行 日 程			旅 費 計 算 の 基 礎					
行	日	行程	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考	
行	1/13	本八戸駅前発 8:05	早見表					
き	1/13	那覇空港着 17:25						
帰	1/15	久米島空港発 8:45						
	り	1/15						本八戸駅前着 18:05
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃					
			急 行 料 金	特				
				急				
			特別車両 料 金					
			航空運賃		1	67,561	67,561	三沢空港⇄羽田空港⇄ 那覇空港⇄久米島空港 (往復)
			連絡バス		2	1,500	3,000	本八戸駅前⇄三沢空港
			貸切バス ※		1	7,630	7,630	久米島空港⇒視察先⇒ 宿泊先⇒久米島空港
			宿泊料		2	12,500	25,000	1/13 那覇市 1/14 久米島町
					小 計			103,191
		合 計 (小計×人数)			412,764	4名		

※ 貸切バス代・総額を本視察に参加した人数で案分して計上。

137,390円（総額）÷18名（参加人数）≒7,632円

※1円単位を四捨五入し7,630円を17名が負担。7,630円×17名=129,710円

総額137,390円-17名負担分129,710円=7,680円は坂本議員が支出

JAMSTEC 議連・エネルギー推進連盟 視察行程

基本行程（八戸市）

・日程：令和8年1月13日（火）～15日（木）

・場所：沖縄県久米島

月日	行程	宿泊地
1月13日 (火)	<p>8:05発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL152) → 11:25着/14:30発 → 羽田空港 →</p> <p>17:25着/17:55発 (JAL917) → 那覇空港 → (移動) → ホテル</p>	那覇市泊
1月14日 (水)	<p>6:25発 ホテル → (移動) → 7:45発 那覇空港 → (RAC871) → 8:15着/8:30発 久米島空港 → (借上バス) →</p> <p>9:00着/10:10発 久米島町役場 → (借上バス) → 10:25着/11:25発 海洋深層水研究所 → (徒歩) → 11:30着/12:15発 口ト・F・沖縄 → (移動) (町長表敬等) (現地視察)</p> <p>12:20着/13:20発 → くめまるカワ (昼食) → (借上バス) → 13:30着/14:30発 ポイントビュール → (借上バス) → 14:35着/14:50発 ジーオー・アーム → (現地視察・座学) (借上バス) → 14:55着/15:20発 久米島海洋深層水開発 (現地視察) → (借上バス) → ホテル</p>	久米島町泊
1月15日 (木)	<p>7:15発 ホテル → (借上バス) → 7:45着/8:45発 久米島空港 → (RAC872) → 9:20着/11:25発 那覇空港 → (JAL904) → 13:35着/14:50発 羽田空港 →</p> <p>16:10着/17:15発 → 三沢空港 → (連絡バス) → 18:05着 本八戸駅前 →</p>	→ (JAL157)

ご旅行代金明細書

御中

令和7年12月18日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 守一

青森県八戸市廿三丁目四十九番

電話 0178-22-5151

担当 [REDACTED]

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 15名 計 15名
ご旅行期間 令和8年1月12日(月)～1月15日(木)
ご旅行方面 沖縄県久米島
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 1,020,820 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	75,360			75,360	坂本議員 1/12出発
	1	66,780			66,780	日當議員
	9	67,561			608,049	寺地議員、下川原議員、豊田議員 土嶺議員、高橋議員、五戸議員 小屋敷議員、立花議員、中村議員
	2	69,090			138,180	石橋議員、三浦議員(復路便912便/159便)
	1	55,760			55,760	間議員 羽田～久米島(往復)
	1	76,691			76,691	壬生議員(67,561円+クラスJ9,130円)
明細金額小計					1,020,820	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					1,020,820	消費税10% 92,801円

特記事項 基本行程 1/13 JAL152/917、1/1 4RAC871、1/15 RAC872/JAL904/157 三沢～羽田～久米島(往復)

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

【日當議員】

旅 行 日 程			旅 費 計 算 の 基 礎										
行	日	内容	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考						
行	1/13	本八戸駅前発 8:05	区分	基数	単価	金額	備考						
き	1/13	那覇空港着 17:25											
帰	1/15	久米島空港発 8:45	区分	基数	単価	金額	備考						
	り	1/15						本八戸駅前着 18:05					
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃										
								急行料金	特				
									急				
								特別車両料金					
			航空運賃	1	66,780	66,780	三沢空港⇔羽田空港⇔那覇空港⇔久米島空港（往復）						
			連絡バス	2	1,500	3,000	本八戸駅前⇔三沢空港						
			貸切バス※	1	7,630	7,630	久米島空港⇒視察先⇒宿泊先⇒久米島空港						
			宿泊料	2	12,500	25,000	1/13 那覇市 1/14 久米島町						
						小 計		102,410					
						合 計（小計×人数）		102,410	1名				

※ 貸切バス代・総額を本視察に参加した人数で案分して計上。

137,390円（総額）÷18名（参加人数）≒7,632円

※1円単位を四捨五入し7,630円を17名が負担。7,630円×17名=129,710円

総額137,390円-17名負担分129,710円=7,680円は坂本議員が支出

ご旅行代金明細書

御中

令和7年12月18日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 研一

青森県八戸市廿三

電話 0178-22-5151

担当

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 15名 計 15名
ご旅行期間 令和8年1月12日(月)～1月15日(木)
ご旅行方面 沖縄県久米島
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 1,020,820円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	75,360			75,360	坂本議員 1/12出発
	1	66,780			66,780	日當議員
	9	67,561			608,049	寺地議員、下川原議員、豊田議員 土嶺議員、高橋議員、五戸議員 小屋敷議員、立花議員、中村議員
	2	69,090			138,180	石橋議員、三浦議員(復路便912便/159便)
	1	55,760			55,760	間議員 羽田～久米島(往復)
	1	76,691			76,691	壬生議員(67,561円+クラスJ9,130円)
明細金額小計					1,020,820	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					1,020,820	消費税10% 92,801円

特記事項 基本行程 1/13 JAL152/917、1/1 4RAC871、1/15 RAC872/JAL904/157 三沢～羽田～久米島(往復)

第4号様式（第6条、第8条関係）

旅 費 額 計 算 書

【長谷川議員】

旅行日程			旅 費 計 算 の 基 礎							
行	日	時刻	区 分	基 数	単 価	金 額	備 考			
行	1/13	本八戸駅前発 8:05	早見表							
き	1/13	那覇空港着 14:50								
帰	1/15	久米島空港発 8:45								
	り	1/15						本八戸駅前着 18:05		
経路・滞在地 別紙のとおり			鉄道運賃							
			急	行	料	金	特			
							急			
			特別車両							
			料 金							
			航空運賃	1	74,919	74,919	三沢空港⇔羽田空港⇔ 那覇空港⇔久米島空港 (往復)			
			連絡バス	2	1,500	3,000	本八戸駅前⇔三沢空港			
			貸切バス ※	1	7,630	7,630	久米島空港⇒視察先⇒ 宿泊先⇒久米島空港			
			宿泊料	2	12,500	25,000	1/13 那覇市 1/14 久米島町			
小 計			110,549							
合 計 (小計×人数)			110,549	1名						

※ 貸切バス代・総額を本視察に参加した人数で案分して計上。

137,390円(総額)÷18名(参加人数)≒7,632円

※1円単位を四捨五入し7,630円を17名が負担。7,630円×17名=129,710円

総額137,390円-17名負担分129,710円=7,680円は坂本議員が支出

JAMSTEC 議連・エネルギー推進連盟 視察行程

・日程：令和8年1月13日（火）～15日（木）

・場所：沖縄県久米島

【長谷川議員】

月日	行程	宿泊地
1月13日 (火)	8:05発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL152) → 羽田空港 → 11:25着/11:55発 14:50着/15:20発 那覇空港 → (移動) → ホテル → 15:40着	那覇市泊
1月14日 (水)	7:45発 ホテル → (移動) → 那覇空港 → (RAC871) → 久米島空港 → (借上バス) → 9:00着/10:10発 久米島町役場 → (借上バス) → 海洋深層水研究所 → (徒歩) → 11:30着/12:15発 (町長表敬等) (現地視察) (現地視察) 12:20着/13:20発 → くじまーるカフェ (昼食) → ポイントビュール → (借上バス) → 14:35着/14:50発 (借上バス) → 久米島海洋深層水開発 (現地視察) → (借上バス) → ホテル 14:55着/15:20発 (現地視察)	久米島町泊
1月15日 (木)	8:45発 ホテル → (借上バス) → 久米島空港 → (RAC872) → 那覇空港 → 9:20着/11:25発 16:10着/17:15発 → 三沢空港 → (連絡バス) → 18:05着 → 本八戸駅前	13:35着/14:50発 → 羽田空港 → (JAL157) → (JAL904)

旅程1をお選びください

2026年1月13日 (火)

三沢 → 沖縄(那覇)

10:00 三沢 4時間 50分 14:50 沖縄(那覇)

30,191 円~



空席あり

普通席

Class J

※実際の座席と異なる場合があります。

✓ 直行便を優先

絞り込み/並べ替え

10:00 三沢 1時間 25分 11:25 東京(羽田)

座席表

JAL 152

> 73H | 無料Wi-Fi

乗継時間: 30分

11:55 東京(羽田) 2時間 55分 14:50 沖縄(那覇)

座席表

JAL 915

> 359 | 無料Wi-Fi

1月12日 (日)	1月12日 (月)	1月13日 (火)	1月14日 (水)	1月15日 (木)
30 円	27,320 円	27,320 円	21,930 円	22,300 円

無料Wi-Fi USBまたはAC電源

動画視聴 (座席モニター) お客様端末

最安 表示された旅程の中の最安値 (LCCは除く)

安 表示された便ごとの最安値

※金額は1名分の片道運賃です。

※日付の下の表示金額は、LCCを除くすべてのクラスの最安値です。

10:00 三沢 4時間 50分 14:50 沖縄(那覇) 67,470 円~

空席あり

1月13日 (火) 三沢⇒那覇

最安値 (普通) : 27,320 円

最安値 (J) : 30,191 円

差額 (実費) : 2,871 円

11:25 16:10
沖縄(那覇) 4時間 45分 三沢

26,011
円~



空席あり

11:25 13:35
沖縄(那覇) 2時間 10分 東京(羽田)

座席表

JAL 904

> 359 | 無料Wi-Fi USB 動画視聴

乗継時間: 1時間 15分

14:50 16:10
東京(羽田) 1時間 20分 三沢

座席表

JAL 157 | J-AIR運航

> E90 | 無料Wi-Fi USB 動画視聴

旅程2

変更する

大人1名あたり
30,191 円

2026年1月15日 (木)

運賃: > 往復セイバー乗継

11:25 沖縄(那覇)

13:35 東京(羽田)

クラス: クラスJ

便名: JAL 904

機材: > 359

無料Wi-Fi USBまたはAC電源 動画視聴 (座席モニター)

14:50 東京(羽田)

16:10 三沢

クラス: クラスJ

便名: JAL 157 | J-AIR運航

機材: > E90

無料Wi-Fi USBまたはAC電源 動画視聴 (お客さま端末)

1月15日 (木) 那覇⇒三沢

最安値 (普通): 26,011 円

最安値 (J): 30,191 円

差額 (実費): 4,180 円

※那覇⇄久米島は普通席のみ。

ご利用旅程・運賃・料金明細

ハセガワ ヒロユキ 様

2026年1月14日 (水)

運賃：往復セイバー

07:45 沖縄 (那覇)

クラス：普通席

便名：RAC871

08:15 久米島

2026年1月15日 (木)

運賃：往復セイバー

08:45 久米島

クラス：普通席

便名：RAC872

09:20 沖縄 (那覇)

21,588 円

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 21,588円

〒903-0122 沖縄県中頭郡西原町小橋川90-1


有限会社ダイトウ

TEL:098-970-6083 FAX:098-946-5006

見積書

受付者  印

管理番号 14858-1

車 輛	大型:1台			
乗 車 日	2026年01月14日 水曜日~2026年01月14日 水曜日 0泊1日			
団 体 名	JAMSTEC研究成果活用促進八戸市議会議員連盟			
エージェン	TEL 担当者	お客様	JAMSTEC研究成果活用促進八戸市議会 031-0075 青森県八戸市内丸1丁目1番1号 TEL 0178-43-9161 担当者 槻ノ木沢 様	
行 先				
配 車	配車時刻 08:05 配車地 久米島空港			
出 発	出発時刻 08:30 出発接続 RAC871(8:15)			
終 着	終着予定 15:30 終着地 久米アイランド 終着接続			
運 賃	84,800 円	概算 有料 料金	大 人 23 名	
消 費 税	8,480 円		0 円	人 員 子 供 0 名
税 込	93,280 円			添 乗 員 0 名
月 日	行 程		宿泊・手配・その他	
01/14 (水)	出勤時間7:05 待機/休1:10 久米島営業所====久米島空港====久米島町役場 7:35 8:05/8:30 9:00/10:10			
	2:10 沖縄県海洋深層水研究所====久米島営業所====くめじまーるカフェ 10:25/10:35 10:45/12:55 13:10/13:20		海洋深層水研究所とロード・F 沖縄とくめじまーるカフェは は隣ですので、徒歩移動	
	1:00 15 25 ====ポイントピュール====ジーオーファーム====久米島海洋深層水開発水産事業部 13:30/14:30 14:35/14:50 14:55/15:20			
	30 ====久米アイランド====久米島営業所 15:30/15:40 15:50			
手配・積込品	消毒液	備 考	【大型/ワンマン】 責任者《  》 ステッカー《JAMSTEC研究成果活用促進八戸市 議会議員連盟》	

【帳票 R-022】

2026年1月9日

〒903-0122 沖縄県中頭郡西原町小橋川90-1

有限会社ダイウ

TEL:098-970-6083 FAX:098-946-5006

見積書

受付者 XXXXXXXXXX 印

管理番号 14858-2

車 輛	大型:1台		
乗 車 日	2026年01月15日 木曜日~2026年01月15日 木曜日 0泊1日		
団 体 名	JAMSTEC研究成果活用促進八戸市議会議員連盟		
エージェン	TEL 担当者	お客様	JAMSTEC研究成果活用促進八戸市議会 031-0075 青森県八戸市内丸1丁目1番1号 TEL 0178-43-9161 担当者 槻ノ木沢 様
行 先			
配 車	配車時刻 07:05 配車地 久米島空港		
出 発	出発時刻 07:15 出発接続		
終 着	終着予定 07:45 終着地 久米アイランド* 終着接続 RAC871(8:15)		
運 賃	40,100 円	概算 有料 料金	大 人 23 名
消 費 税	4,010 円		人 員 子 供 0 名
税 込	44,110 円		添乗員 0 名
月 日	行 程		宿泊・手配・その他
01/15 (木)	出勤時間6:25 久米島営業所====久米アイランド*(久米島)====久米島空港====久米島営業所 6:55 7:05/7:15 7:45/7:55 8:25		
手配・積込品	消毒液	備 考	【大型/ワンマン】 責任者《 XXXXXXXXXX 》 ステッカー《JAMSTEC研究成果活用促進八戸市 議会議員連盟》

【帳票 R-022】

2026年1月9日

令和8年4月1日

会派名 自民クラブ
代表者名 立花敬之様

氏名 立花敬之
坂本美洋
壬生八十博
小屋敷孝
藤川優里
日當正男
長谷川ひろゆき



調査視察等報告書

令和7年12月8日付けで届出した調査視察等を実施したので、八戸市議会政務活動費の取扱いに関する要領第6条第1項の規定により次のとおり報告します。

- 1 旅行者 (1)坂本美洋 議員
(2)立花敬之 議員、壬生八十博 議員、
小屋敷孝 議員、藤川優里 議員、
日當正男 議員、長谷川ひろゆき 議員
- 2 期間 (1)令和8年1月12日(月)～令和8年1月15日(木)
(2)令和8年1月13日(火)～令和8年1月15日(木)
- 3 場所 (1)沖縄県那覇市、沖縄県久米島町
(2)沖縄県久米島町
- 4 行程 別紙のとおり
- 5 支出額 726,794円
※クラスJ料金を除く710,613円を計上額とする。
- 6 概要 別紙のとおり

JAMSTEC 議連・エネルギー推進連盟 視察行程

・日程：令和8年1月13日（火）～15日（木）

・場所：沖縄県久米島

【長谷川議員】

月日	行程	宿泊地
1月13日 (火)	<p>8:05発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL152) → 11:25着/11:55発 → 羽田空港 →</p> <p>14:50着/15:20発 (JAL915) → 那覇空港 → (移動) → ホテル → 15:40着</p>	那覇市泊
1月14日 (水)	<p>7:45発 ホテル → (移動) → 那覇空港 → (RAC871) → 久米島空港 → (借上バス) →</p> <p>9:00着/10:10発 久米島町役場 → (借上バス) → 海洋深層水研究所 → (徒歩) → 11:30着/12:15発 → オート・F・沖繩 → (移動) (町長表敬等) (現地視察)</p> <p>12:20着/13:20発 → くめまるカワ → (借上バス) → ポイントビュール → (借上バス) → 14:35着/14:50発 → ジーオー・アーム → (昼食) (現地視察・座学) (現地視察)</p> <p>14:55着/15:20発 (借上バス) → 久米島海洋深層水開発 → (借上バス) → ホテル → (現地視察)</p>	久米島町泊
1月15日 (木)	<p>8:45発 ホテル → (借上バス) → 久米島空港 → (RAC872) → 9:20着/11:25発 → 那覇空港 → (JAL904) → 13:35着/14:50発 → 羽田空港 → (JAL157)</p> <p>16:10着/17:15発 → 三沢空港 → (連絡バス) → 18:05着 → 本八戸駅前</p>	

JAMSTEC 議連・エネルギー推進連盟 視察行程

基本行程 (八戸市)

・日程：令和8年1月13日(火)～15日(木)

・場所：沖縄県久米島

月日	行程	宿泊地
1月13日 (火)	8:05発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 9:00着/10:00発 → 三沢空港 → (JAL152) → 11:25着/14:30発 → 羽田空港 → (JAL917) → 17:25着/17:55発 → 那覇空港 → (移動) → ホテル	那覇市泊
1月14日 (水)	6:25発 ホテル → (移動) → 7:45発 → 那覇空港 → (RAC871) → 8:15着/8:30発 → (借上バス) → 9:00着/10:10発 → (借上バス) → 久米島町役場 → (借上バス) → 海洋深層水研究所 → (徒歩) → 11:30着/12:15発 → ロート・F・沖繩 → (移動) (町長表敬等) (現地視察) 12:20着/13:20発 → (借上バス) → (借上バス) → 13:30着/14:30発 → ポイントビュール → (借上バス) → 14:35着/14:50発 → ジーオー・ファーム → (昼食) (現地視察・座学) 14:55着/15:20発 → 久米島海洋深層水開発 → (借上バス) → ホテル (現地視察)	久米島町泊
1月15日 (木)	7:15発 ホテル → (借上バス) → 7:45着/8:45発 → 久米島空港 → (RAC872) → 9:20着/11:25発 → 那覇空港 → (JAL904) → 13:35着/14:50発 → 羽田空港 → 16:10着/17:15発 → 三沢空港 → (連絡バス) → 18:05着 → 本八戸駅前	→ (JAL157)

JAMSTEC 議連・エネルギー推進連盟 視察行程

・日程：令和8年1月12日（月）～15日（木）

・場所：沖縄県那覇市・久米島町

【坂本議員】

月日	行程	宿泊地
1月12日 (月)	10:20発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL154) → 14:10着/15:00発 → 羽田空港 → 17:55着/18:25発 (JAL919) → 那覇空港 → (移動) → ホテル	那覇市内
1月13日 (火)	調査視察 10:00～12:00 自衛隊沖縄地方協力本部「防衛講話」※防衛力の抜本的強化のポイントなどについて ホテル → (移動) → 9:45着/12:15発 自衛隊沖縄地方協力本部 → (移動) → ホテル	那覇市内
1月14日 (水)	7:45発 ホテル → (移動) → 那覇空港 → (RAC871) → 久米島空港 → (借上バス) → 9:00着/10:10発 久米島町役場 → (借上バス) → 海洋深層水研究所 → (徒歩) → 11:30着/12:15発 (町長表敬等) (現地視察) ロート・F・沖縄 → (現地視察) 12:20着/13:20発 (移動) → くめまるカワ → (借上バス) → 13:30着/14:30発 → ポイントビュール → (借上バス) → 14:35着/14:50発 (昼食) (現地視察・座学) (現地視察) ジーオー・ファーム → (現地視察) 14:55着/15:20発 (借上バス) → 久米島海洋深層水開発 → (借上バス) → ホテル (現地視察) (現地視察)	久米島町内
1月15日 (木)	7:45着/8:45発 ホテル → (借上バス) → 久米島空港 → (RAC872) → 9:20着/11:25発 → 那覇空港 → (JAL904) → 13:35着/14:50発 16:10着/17:15発 → 三沢空港 → (連絡バス) → 18:05着 → 本八戸駅前	久米島町内

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	7-1, 7-3
領収書等貼付欄					

領 収 証

No.124780

2026年1月23日

長谷川ひろゆき 様

金額	¥	22700
----	---	-------

但し1/12~15 夕暮島沖縄 宿泊代とR
 10%対象(税込) 22700円 0%対象
 内消費税 2063円 上記の金額正に領収致しました。

貼 収入印紙
用 紙

現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151(代)



扱者印
●

領 収 証

No.124790

2026年1月23日

日當 正男 様

金額	¥	89480
----	---	-------

但し1/13~15 夕暮島沖縄 航空機宿泊代とR
 10%対象(税込) 89480円 0%対象
 内消費税 8134円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151(代)



扱者印
●

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

7-1(1)



JAPAN AIRLINES

Web 4679f7e0debc05bbb0170f91e16de7e9
2026年04月01日 11:09発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

長谷川ひろゆき 様

金額 60,382円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312241672314
航空券/料金券発行日	2025年12月3日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

ハセガワ ヒロユキ 様

2026年1月13日 (火) 運賃：往復セイバー乗継

10:00 三沢 クラス：クラスJ

11:25 東京(羽田) 便名：JAL152

2026年1月13日 (火) 運賃：往復セイバー乗継

11:55 東京(羽田) クラス：クラスJ

14:50 沖縄(那覇) 便名：JAL915

2026年1月15日 (木) 運賃：往復セイバー乗継

11:25 沖縄(那覇) クラス：クラスJ

13:35 東京(羽田) 便名：JAL904

2026年1月15日 (木) 運賃：往復セイバー乗継

14:50 東京(羽田) クラス：クラスJ

16:10 三沢 便名：JAL157

30,191円(丁)
27,320円(普)

28,711円

60,382円

30,191円
26,011円

41,200円

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 60,382円

普通席分 53,331円

旅程1をお選びください

2026年1月13日 (火)

三沢 → 沖縄(那覇)

10:00 三沢 4時間 50分 14:50 沖縄(那覇)

30,191 円~

空席あり

最安

普通席

class

F

※実際の座席と異なる場合があります。

直行便を優先

絞り込み/並べ替え

10:00 三沢 1時間 25分 11:25 東京(羽田)

座席表

1 (日)	1月12日 (月)	1月13日 (火)	1月14日 (水)	1月15日 (木)
30 円	27,320 円	27,320 円	21,930 円	22,320 円

JAL 152

> 73H | 無料Wi-Fi | USB | 電源

乗継時間：30分

11:55 東京(羽田) 2時間 55分 14:50 沖縄(那覇)

座席表

無料Wi-Fi | USBまたはAC電源

動画視聴 (座席モニター) | お客様端末

最安 表示された旅程の中の最安値 (LCCは除く)

表示された便ごとの最安値

※金額は1名分の片道運賃です。

※日付の下の表示金額は、LCCを除くすべてのクラスの最安値です。

10:00 三沢 4時間 50分 14:50 沖縄(那覇) 67,470 円~

空席あり

1月13日 (火) 三沢⇒那覇

最安値 (普通) : 27,320 円

最安値 (J) : 30,191 円

差額 (実費) : 2,871 円

11:25 16:10
沖縄(那覇) 4時間 45分 三沢

26,011
円~

最安

空席あり

11:25 13:35
沖縄(那覇) 2時間 10分 東京(羽田)

座席表

JAL 904

> 359 | 無料Wi-Fi

乗継時間：1時間 15分

14:50 16:10
東京(羽田) 1時間 20分 三沢

座席表

JAL 157 | J-AIR運航

> E90 | 無料Wi-Fi

旅程2

変更する

2026年1月15日 (木)

大人1名あたり
30,191 円

運賃： > 往復セイバー乗継

○ 11:25 沖縄(那覇)

○ 13:35 東京(羽田)

クラス： クラスJ

便名： JAL 904

機材： > 359

無料Wi-Fi USBまたはAC電源 動画視聴 (座席モニター)

○ 14:50 東京(羽田)

○ 16:10 三沢

クラス： クラスJ

便名： JAL 157 | J-AIR運航

機材： > E90

無料Wi-Fi USBまたはAC電源 動画視聴 (お客さま端末)

1月15日 (木) 那覇⇒三沢

最安値 (普通) : 26,011 円

最安値 (J) : 30,191 円

差額 (実費) : 4,180 円

※那覇⇄久米島は普通席のみ。



Web 09d0700434e2195e1be35931d5160a52
2026年04月02日 10:54発行

領収書

下記の金額正に領収いたしました。

長谷川ひろゆき 様

金額 21,588円 (税込み)

但し	運賃・料金として
航空券/料金券番号	1312241665714
航空券/料金券発行日	2025年12月3日
発行所	日本航空
備考	現金・クレジットカード・その他のお支払い分を含みます

消費税率：10%

この領収書は電子で発行しました。

日本航空株式会社

登録番号 T7010701007666

ご利用旅程・運賃・料金明細

ハセガワ ヒロユキ 様

2026年1月14日 (水)

運賃：往復セイバー

07:45 沖縄(那覇)

クラス：普通席

便名：RAC871

08:15 久米島

21,588 円

2026年1月15日 (木)

運賃：往復セイバー

08:45 久米島

クラス：普通席

便名：RAC872

09:20 沖縄(那覇)

※ご搭乗済みの区間は表示されていない場合がございます。

合計金額 21,588円

ご旅行代金明細書

御中

令和7年12月18日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 正人
青森県八戸市廿三

電話 0178-22-5151

担当 [Redacted]

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 15名 計 15名
ご旅行期間 令和8年1月12日(月)～1月15日(木)
ご旅行方面 沖縄県久米島
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 1,020,820 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	75,360			75,360	坂本議員 1/12出発
	1	66,780			66,780	日當議員
	9	67,561			608,049	寺地議員、下川原議員、豊田議員 土嶺議員、高橋議員、五戸議員 小屋敷議員、立花議員、中村議員
	2	69,090			138,180	石橋議員、三浦議員(復路便912便/159便)
	1	55,760			55,760	間議員 羽田～久米島(往復)
	1	76,691			76,691	壬生議員(67,561円+クラスJ9,130円)
明細金額小計					1,020,820	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					1,020,820	消費税10% 92,801円

特記事項 基本行程 1/13 JAL152/917、1/14 4RAC871、1/15 RAC872/JAL904/157 三沢～羽田～久米島(往復)

ご旅行代金明細書

国立研究開発法人海洋研究開発機構研究成果
活用八戸市議会議員連盟・
八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟

御中

総旅行代金

372,100 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
宿泊代						
ダイワロイネット ホテル沖縄県庁前	1	11,900		朝食付き	11,900	1/12坂本議員
	2	10,950		朝食なし	21,900	1/13土嶺議員、壬生議員
	5	11,900		朝食付き	59,500	1/13長谷川議員、高橋議員、中村議員、 小屋敷議員、立花議員
	2	13,000		朝食付き	26,000	1/13下川原議員、坂本議員 (ツインルーム)
コンフォートホテル 那覇県庁前	7	11,900		朝食付き	83,300	1/13間議員、三浦議員、石橋議員、 日當議員、豊田議員、五戸議員、 寺地議員
ウォーターマーク ホテル沖縄 久米アイランド	13	10,800		朝食付き	140,400	1/14長谷川議員、高橋議員、間議員、 三浦議員、石橋議員、中村議員、 日當議員、下川原議員、豊田議員、 立花議員、坂本議員、五戸議員、 寺地議員
	3	9,700		朝食なし	29,100	1/14土嶺議員、小屋敷議員、壬生議員
明細金額小計					372,100	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					372,100	消費税10% 33,827円

領 収 書 等 貼 付 用 紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	7-4.7-5
領収書等貼付欄					

領 収 証

No.124804

2026年1月30日

藤川優里 様

金額	¥9,136
----	--------

但し 1/13~15 那覇市米島町航空機宿泊代と
 10%対象(税込) 9,136円 0%対象
 内 消費税 805円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	



〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151(代)



領 収 証

No.124912

2026年4月1日

小原敦孝 様

金額	¥8,916
----	--------

但し 1/13~15 那覇市米島町航空機宿泊代と
 10%対象(税込) 8,916円 0%対象
 内 消費税 805円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	



〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151(代)



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

ご旅行代金明細書

御中

令和7年12月18日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 久美子
青森県八戸市廿三

電話 0178-22-5151

担当

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 15名 計 15名
ご旅行期間 令和8年1月12日(月)～1月15日(木)
ご旅行方面 沖縄県久米島
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 1,020,820円

明細内訳

項目	人員	台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	75,360		75,360	坂本議員 1/12出発
	1	66,780		66,780	日當議員
	9	67,561		608,049	寺地議員、下川原議員、豊田議員 土嶺議員、高橋議員、五戸議員 小屋敷議員、立花議員、中村議員
	2	69,090		138,180	石橋議員、三浦議員(復路便912便/159便)
	1	55,760		55,760	間議員 羽田～久米島(往復)
	1	76,691		76,691	壬生議員(67,561円+クラスJ9,130円)
明細金額小計				1,020,820	
取消料					
現地支払代金				△	
明細金額合計				1,020,820	消費税10% 92,801円

特記事項 基本行程 1/13 JAL152/917、1/1 4RAC871、1/15 RAC872/JAL904/157 三沢～羽田～久米島(往復)

ご旅行代金明細書

国立研究開発法人海洋研究開発機構研究成果
 活用八戸市議会議員連盟・
 八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟

御中

総旅行代金

372,100円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
宿泊代						
ダイワロイネット ホテル沖縄県庁前	1	11,900		朝食付き	11,900	1/12坂本議員
	2	10,950		朝食なし	21,900	1/13土嶺議員、壬生議員
	5	11,900		朝食付き	59,500	1/13長谷川議員、高橋議員、中村議員 小屋敷議員、立花議員
	2	13,000		朝食付き	26,000	1/13下川原議員、坂本議員 (ツインルーム)
コンフォートホテル 那覇県庁前	7	11,900		朝食付き	83,300	1/13間議員、三浦議員、石橋議員、 日當議員、豊田議員、五戸議員、 寺地議員
ウォーターマーク ホテル沖縄 久米アイランド	13	10,800		朝食付き	140,400	1/14長谷川議員、高橋議員、間議員、 三浦議員、石橋議員、中村議員、 日當議員、下川原議員、豊田議員、 立花議員、坂本議員、五戸議員、 寺地議員
	3	9,700		朝食なし	29,100	1/14土嶺議員、小屋敷議員、壬生議員
明細金額小計					372,100	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					372,100	消費税10% 33,827円

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	7-6.7-7
領収書等貼付欄					

領 収 証

No.124784

2026年1月23日

壬生 八十博 様

金額	¥97341
----	--------

但し1/13~15 ｽｽﾞｷ ｲﾝﾀｰ ｷﾞﾗｽ ｷﾞﾗｽ ｷﾞﾗｽ ｷﾞﾗｽ ｷﾞﾗｽ
 10%対象(税込) 97341円 0%対象
 内消費税 2249円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル株式会社
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151(代)



上記金額のうちクラスJ料金9,130円をのぞく
 88,211円が政務活動費対象経費

領 収 証

No.124786

2026年1月23日

立花 敬文 様

金額	¥90261
----	--------

但し1/13~15 ｽｽﾞｷ ｲﾝﾀｰ ｷﾞﾗｽ ｷﾞﾗｽ ｷﾞﾗｽ ｷﾞﾗｽ ｷﾞﾗｽ
 10%対象(税込) 90261円 0%対象
 内消費税 2205円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル株式会社
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151(代)



※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

ご旅行代金明細書

御中

令和7年12月18日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 三太郎
青森県八戸市廿三

電話 0178-22-5151

担当 [Redacted]

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 15名 計 15名
ご旅行期間 令和8年1月12日(月)～1月15日(木)
ご旅行方面 沖縄県久米島
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 1,020,820 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	75,360			75,360	坂本議員 1/12出発
	1	66,780			66,780	日當議員
	9	67,561			608,049	寺地議員、下川原議員、豊田議員 土嶺議員、高橋議員、五戸議員 小屋敷議員、立花議員、中村議員
	2	69,090			138,180	石橋議員、三浦議員(復路便912便/159便)
	1	55,760			55,760	間議員 羽田～久米島(往復)
	1	76,691			76,691	壬生議員(67,561円+クラスJ9,130円)
明細金額小計					1,020,820	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					1,020,820	消費税10% 92,801円

特記事項 基本行程 1/13 JAL152/917、1/1 4RAC871、1/15 RAC872/JAL904/157 三沢～羽田～久米島(往復)

ご旅行代金明細書

国立研究開発法人海洋研究開発機構研究成果
 活用八戸市議会議員連盟・
 八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟

御中

総旅行代金

372,100円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
宿泊代						
ダイワロイネット ホテル沖縄県庁前	1	11,900		朝食付き	11,900	1/12坂本議員
	2	10,950		朝食なし	21,900	1/13土嶺議員、壬生議員
	5	11,900		朝食付き	59,500	1/13長谷川議員、高橋議員、中村議員 小屋敷議員、立花議員
	2	13,000		朝食付き	26,000	1/13下川原議員、坂本議員 (ツインルーム)
コンフォートホテル 那覇県庁前	7	11,900		朝食付き	83,300	1/13間議員、三浦議員、石橋議員、 日當議員、豊田議員、五戸議員、 寺地議員
ウォーターマーク ホテル沖縄 久米アイランド	13	10,800		朝食付き	140,400	1/14長谷川議員、高橋議員、間議員、 三浦議員、石橋議員、中村議員、 日當議員、下川原議員、豊田議員、 立花議員、坂本議員、五戸議員、 寺地議員
	3	9,700		朝食なし	29,100	1/14土嶺議員、小屋敷議員、壬生議員
明細金額小計					372,100	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					372,100	消費税10% 33,827円

JAMSTEC 議連・エネルギー推進連盟 視察行程

基本行程 (八戸市)

・日程: 令和8年1月13日(火) ~ 15日(木)

・場所: 沖縄県久米島

月日	行程	宿泊地
1月13日 (火)	<p>8:05発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 三沢空港 → (JAL152) → 11:25着/14:30発 → 羽田空港 →</p> <p>17:25着/17:55発 (JAL917) → 那覇空港 → (移動) → ホテル</p>	那覇市泊
1月14日 (水)	<p>6:25発 ホテル → (移動) → 那覇空港 → (RAC871) → 8:15着/8:30発 → (借上バス) →</p> <p>9:00着/10:10発 久米島町役場 → (借上バス) → 海洋深層水研究所 → (徒歩) → 11:30着/12:15発 → (移動) (町長表敬等) (現地視察) ロート・F・沖繩 → (現地視察)</p> <p>12:20着/13:20発 → くめじまーるカフェ → (借上バス) → ポイントビュール → (借上バス) → 14:35着/14:50発 → (借上バス) → ジョー・オー・ファーム → (昼食) (現地視察・座学) (現地視察)</p> <p>14:55着/15:20発 (借上バス) → 久米島海洋深層水開発 → (借上バス) → ホテル (現地視察)</p>	久米島町泊
1月15日 (木)	<p>7:15発 ホテル → (借上バス) → 7:45着/8:45発 → 久米島空港 → 9:20着/11:25発 → (RAC872) → 那覇空港 → (JAL904) → 13:35着/14:50発 → 羽田空港 →</p> <p>16:10着/17:15発 → 三沢空港 → (連絡バス) → 18:05着 → 本八戸駅前</p>	→ (JAL157)

領収書等貼付用紙

項目	調査研究費	費目	旅費	整理番号	7-8、バス (全員分)
領収書等貼付欄					

領 収 証

No.124789

2026年1月23日

坂本美洋 様

金額	¥111,060
----	----------

但し 1/2~15 久米島沖縄 船学校宿泊代として
 10%対象(税込) 111,060円 0%対象
 内消費税 1,0096円 上記の金額正に領収致しました。



現金	✓
小切手	
振込	
クレジット	

北日本トラベル
 登録番号 T1420001005756
 〒031-0041 青森県八戸市二十三日町4-1 NDビル1F
 TEL (0178) 22-5151代



領 収 証 ハル市議会 自民クラブ様 No. _____

金額	¥53,460-
----	----------

内 訳	
現金	
小切手	/
手形	/
消費税額等(%)	
消費税額等(%)	

但し、R8年1月14日~15日 久米島視察に係るバス代として
 2026年2月27日 上記正に領収いたしました (7人分)

沖縄県豊見城市字我那覇656番地
 有限会社 ダイトウ

登録番号 登録番号 T3360002010099



GR266324

17630円 x61 17680円 x1 坂本美洋

※ 領収書等の原本は、用紙に重ならないように貼り付けること。

ご旅行代金明細書

御中

令和7年12月18日

北日本トラベル株式会社

店長 大久保 正太郎

青森県八戸市廿三丁目四番地

電話 0178-22-5151

担当 [Redacted]

登録番号 T1420001005756

ご依頼賜りました件につきまして、下記の通り請求させていただきます。
ご不明な点がございましたら担当者までお問い合わせ頂きます様お願い申し上げます。

参加人員 大人 15名 計 15名
ご旅行期間 令和8年1月12日(月)～1月15日(木)
ご旅行方面 沖縄県久米島
行程 ご依頼を頂いた別紙の通りとなります。

総旅行代金 1,020,820 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
航空機代	1	75,360			75,360	坂本議員 1/12出発
	1	66,780			66,780	日當議員
	9	67,561			608,049	寺地議員、下川原議員、豊田議員 土嶺議員、高橋議員、五戸議員 小屋敷議員、立花議員、中村議員
	2	69,090			138,180	石橋議員、三浦議員(復路便912便/159便)
	1	55,760			55,760	間議員 羽田～久米島(往復)
	1	76,691			76,691	壬生議員(67,561円+クラスJ9,130円)
明細金額小計					1,020,820	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					1,020,820	消費税10% 92,801円

特記事項 基本行程 1/13 JAL152/917、1/1 4RAC871、1/15 RAC872/JAL904/157 三沢～羽田～久米島(往復)

ご旅行代金明細書

国立研究開発法人海洋研究開発機構研究成果
活用八戸市議会議員連盟・
八戸圏域連携中枢都市圏形成促進議員連盟

御中

総旅行代金

372,100 円

明細内訳

項目	人員		台数 人数	ご利用 運賃・料金	小計	区間・備考
宿泊代						
ダイワロイネット ホテル沖縄県庁前	1	11,900		朝食付き	11,900	1/12坂本議員
	2	10,950		朝食なし	21,900	1/13土嶺議員、壬生議員
	5	11,900		朝食付き	59,500	1/13長谷川議員、高橋議員、中村議員 小屋敷議員、立花議員
	2	13,000		朝食付き	26,000	1/13下川原議員、坂本議員 (ツインルーム)
コンフォートホテル 那覇県庁前	7	11,900		朝食付き	83,300	1/13間議員、三浦議員、石橋議員、 日當議員、豊田議員、五戸議員、 寺地議員
ウォーターマーク ホテル沖縄 久米アイランド	13	10,800		朝食付き	140,400	1/14長谷川議員、高橋議員、間議員、 三浦議員、石橋議員、中村議員、 日當議員、下川原議員、豊田議員、 立花議員、坂本議員、五戸議員、 寺地議員
	3	9,700		朝食なし	29,100	1/14土嶺議員、小屋敷議員、壬生議員
明細金額小計					372,100	
取消料						
現地支払代金				△		
明細金額合計					372,100	消費税10% 33,827円

JAMSTEC 議連・エネルギー推進連盟 視察行程

基本行程 (八戸市)

・日程：令和8年1月13日(火)～15日(木)

・場所：沖縄県久米島

月日	行程	宿泊地
1月13日 (火)	<p>8:05発 本八戸駅前 → (連絡バス) → 9:00着/10:00発 → 三沢空港 → (JAL152) → 11:25着/14:30発 → 羽田空港 →</p> <p>(JAL917) → 17:25着/17:55発 → 那覇空港 → (移動) → ホテル</p>	那覇市泊
1月14日 (水)	<p>6:25発 ホテル → (移動) → 7:45発 那覇空港 → (RAC871) → 8:15着/8:30発 久米島空港 → (借上バス) →</p> <p>9:00着/10:10発 久米島町役場 → (借上バス) → 10:25着/11:25発 海洋深層水研究所 → (徒歩) → 11:30着/12:15発 (町長表敬等) (現地視察) → ロート・F・沖繩 → (移動)</p> <p>12:20着/13:20発 → くめまるカAFE → (借上バス) → 13:30着/14:30発 (昼食) (現地視察・座学) → ポイントビュール → (借上バス) → 14:35着/14:50発 → (借上バス) → 14:55着/15:20発 (現地視察) → 久米島海洋深層水開発 → (借上バス) → ホテル</p>	久米島町泊
1月15日 (木)	<p>7:15発 ホテル → (借上バス) → 7:45着/8:45発 久米島空港 → (RAC872) → 9:20着/11:25発 → (JAL904) → 13:35着/14:50発 → 羽田空港 →</p> <p>16:10着/17:15発 → 三沢空港 → (連絡バス) → 18:05着 本八戸駅前 →</p>	→ (JAL157)

調査視察等報告書

1 視察日時・場所

◎日時：令和8年1月13日（火）10：00～12：00

◎場所：自衛隊沖縄地方協力本部（沖縄県那覇市前島3丁目24番地3-1）

2 参加議員

自民クラブ 坂本美洋

3 調査視察項目

○防衛講話（防衛力の抜本的強化のポイント等）

自衛隊沖縄地方協力本部 本部長 陸将補 今井 健太 氏

【調査目的】

八戸市は、陸上自衛隊八戸駐屯地、海上自衛隊八戸航空基地と連携を図りながら、「大規模災害時における緊急避難場所等に関する協定」を締結し防災訓練を行うなど、災害対応や地域安全確保等に取り組んでいるところである。

今回、自衛隊沖縄地方協力本部における活動内容や自治体との連携状況を伺うことにより、当市における陸上自衛隊、海上自衛隊との更なる連携強化、危機管理体制の構築に向けた施策の検討・実現につなげることを目的とするものである。

【調査視察概要】

1 防衛力の抜本的強化のポイント

- ・防衛省・自衛隊は外国ミサイルへの対応といった国防から、自然災害への対応など、様々な活動に取り組んでいる。
- ・日本周辺国等の軍事動向としては、ロシアや北朝鮮、中国の脅威が高まっており、安全保障上、強く懸念される。
- ・中国は、国防費や海上・航空戦力などが10年前に比べ約2倍に増加しており、ロシアは、北方領土を含む極東地域に新型装備を配置するなど、より脅威が高まっているといえる。
- ・戦争を防ぐためには他国との外交が最も重要であるが、世界に目を向けると外交努力を尽くしても戦争に至る場合があり、相手の能力と新しい戦い方に着目した防衛力の抜本的強化が必要である。
※2023年から2027年の5年間で43.5兆円の契約が必要となる。
- ・日本は専守防衛、軍事大国とならないこと、非核三原則などの考え方を堅持しつつ、日本を断固として守り抜くという意味と、十分な能力があることを認識させ、相手に日本を侵略する意思を持たせないことが重要である。
- ・自衛隊の課題として、少子化による人材確保の難しさ、施設の老朽化（耐震性が低い、防護機能が弱い）、装備品の部品不足などが挙げられ、厳しい状況。こういった状況を踏まえ、5年以内に防衛力の抜本的強化を図ることとしている。
- ・具体には本来やるべき仕事がちゃんとできるようにすること、時代の変化に合わせたパワーアップができるようにすること、の2つの視点で強化を行っていく。

2 自衛隊沖縄地方協力本部の概要

- ・主な業務としては、部外との連絡および協力、広報、自衛官等の募集、県内の環境醸成。
- ・設立当初から様々な反対運動が発生しており、平成以降も妨害活動など多くの反対運動を展開されている。
- ・沖縄県における自衛官の募集成果については、令和4年度までは減少してきていたが、令和5年度以降、広報活動の成果もあり2年連続で増加傾向にある。

【所感】

- ・ 沖縄地方協力本部においては、中国など身近にある脅威に対応しながら、将来の国防を担う人材の発掘に積極的に取り組んでおり、一般幹部候補生及び自衛官候補生が増加していることから、その広報活動については、学ぶべきところが多々あると感じたところである。
- ・ 定年隊員の有効活用についても社会貢献と隊員の生きがいの創出につながる取組であり、人材の有効活用の観点から見ても非常に重要である。
- ・ 我が国を取り巻く安全保障については、北朝鮮でのミサイル開発をはじめ、周辺諸国の脅威が増していることから、自衛隊を有する自治体として、今後、国の防衛力強化の施策に注目する必要がある。
- ・ 今後は、自衛隊との連携強化や危機管理体制の強化につながる取組が更に図られるよう、本日学んだことを参考にしながら、今後の議員活動に活かしていきたいと考えている。

視察実施報告書

下記の通り調査視察を実施したことから、以下のとおり報告いたします。

記

1. 視察日時 令和8年1月13日（火）～令和8年1月15日（木）
2. 視察場所 沖縄県久米島町役場、海洋深層水研究所、
ロート・F・沖縄（藻類農園 FARMO）、
ポイントピュール、ジーオー・ファーム、
久米島海洋深層水開発
3. 視察事項及び
調査結果概要 別紙の通り
4. 視察議員
 - ・長谷川 ひろゆき
 - ・日當 正男
 - ・藤川 優里
 - ・小屋敷 孝
 - ・壬生 八十博
 - ・立花 敬之
 - ・坂本 美洋

以上 計7名

調査視察 報告書

1 視察地：沖縄県久米島町

- 1-1 視察日時
- 1-2 対応者
- 1-3 視察目的

2 表敬訪問および座学

- 2-1 表敬訪問
- 2-2 座学「久米島モデル」の実現に向けて

3 関連企業現地視察

- 3-1 海洋深層水研究所
- 3-2 ロート・F・沖縄
- 3-3 ポイントピュール
- 3-4 ジーオー・ファーム
- 3-5 久米島海洋深層水開発

4 所感

1 視察地：沖縄県久米島町

1-1 視察日時

令和8年1月14日（水） 9：00～10：10 町役場・座学

令和8年1月14日（水） 10：25～15：20 現地視察

1-2 対応者

- ・久米島町長 桃原 秀雄 氏
- ・久米島副町長 中村 幸雄 氏
- ・久米島町 プロジェクト推進課長 濱本 尚哉 氏
- ・久米島町 主査 江州 誠一郎 氏
- ・海洋深層水研究所 所長 中村 博幸 氏
- ・ロート製薬株式会社 アグリ・テック開発部 東村 俊輔 氏
- ・株式会社ポイントピュール 営業本部 営業サポート 次長 山川 重人 氏
- ・株式会社ジーオー・ファーム 取締役副社長 鷲足 恭子 氏
- ・久米島海洋深層水開発株式会社 場長 仲道 司 氏

1-3 視察目的

沖縄県久米島町では、海洋深層水の多分野活用と各事業を相互に循環させる「久米島モデル」を実践している。同モデルは、産業創出・雇用効果、官民連携による運営体制等の面で示唆に富む取組である。

本視察では、同モデルの取組を学ぶことに加え、同町が掲げる「ゼロカーボンシティ宣言」および「2040年までに島内消費エネルギー100%を再生可能エネルギーで自給する」方針を支えるエネルギー施策との連動状況、ならびに小中学校向けエネルギー教室等の教育展開について把握する。

久米島町における各種取組からの学びを通じて、当市における地域資源活用、産業振興、脱炭素政策及び教育施策に応用可能な要素を抽出・整理することを目的に、本視察を実施する。

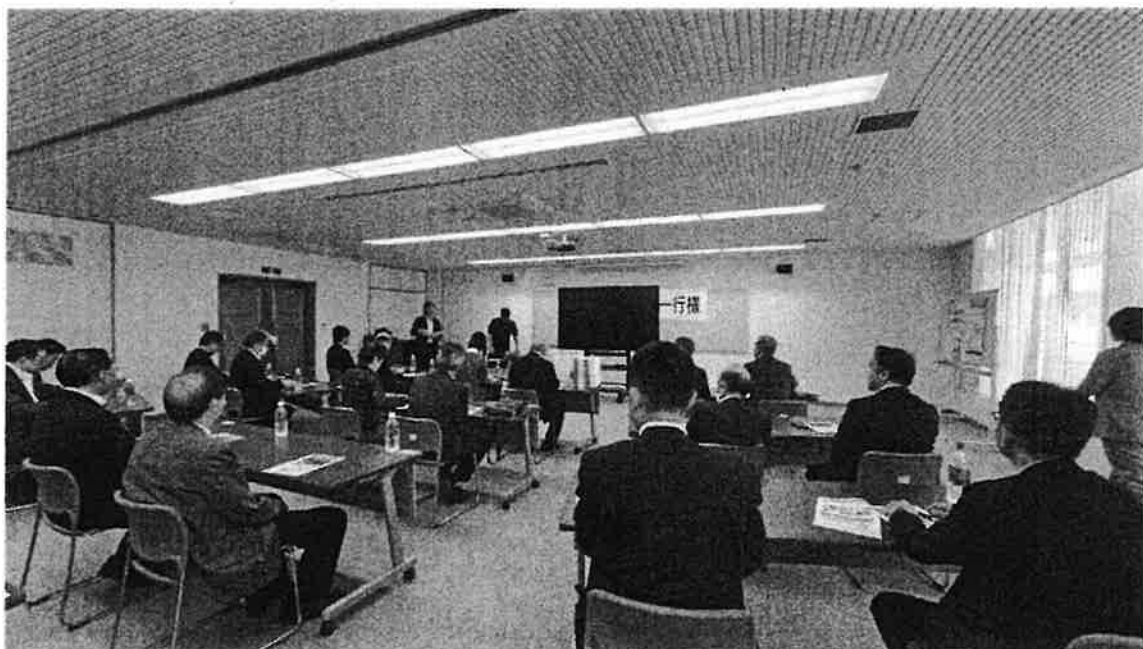
2 表敬訪問および座学

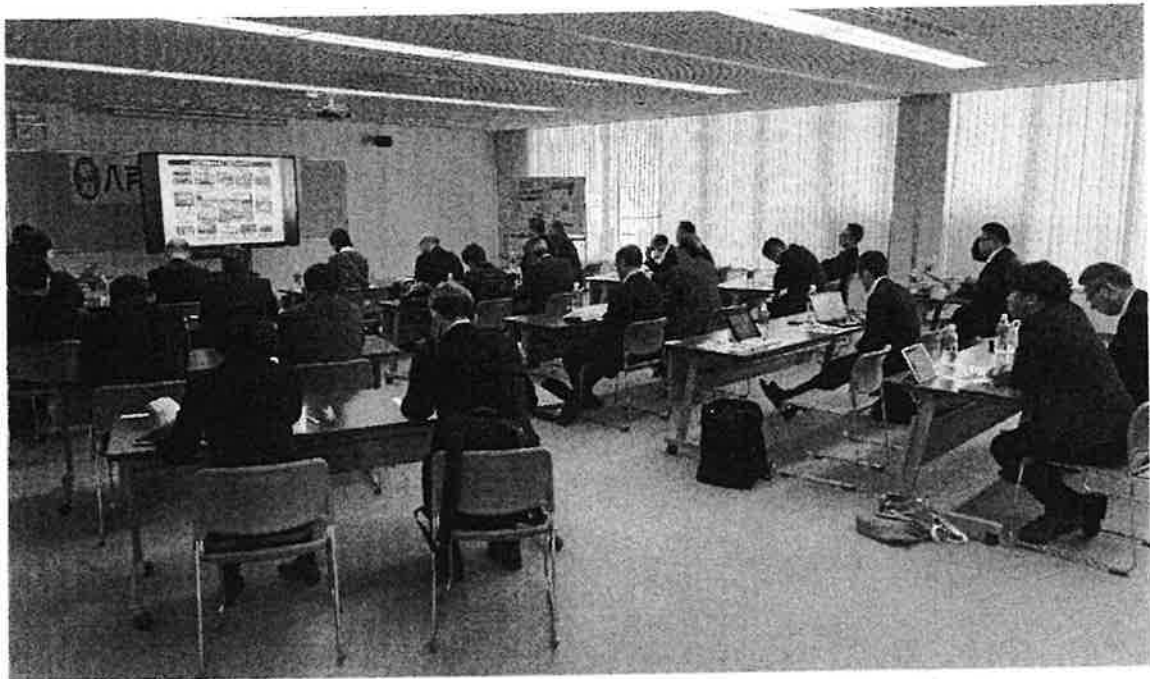
2-1 表敬訪問 9:00～ 9:20

○議長および各会派の代表者が、町長室において表敬訪問を行った。



2-2 座学「久米島モデル」の実現に向けて 9:20～10:20





【久米島町の位置・概況】

久米島町は那覇市の西、約 100km の東シナ海に位置する。人口は 2025 年 11 月末現在で 6967 人、世帯数は 3911 となっている。

【久米島町の主要産業】

主に農業、水産業、観光業から成り立っている。農業は、さとうきび、にがうり、紅芋、花卉（大菊）、肉用牛で、総額 25.8 億円である。水産業は、車エビ、海ぶどう、もずく、魚介類で、総額 12.4 億円である。観光業は、令和 6 年度で 88,527 人を記録している。

【海洋深層水の定義と特徴】

海洋深層水とは、太陽の光が届かない海底 200m 以深の海水のことである。①低温性、②清浄性、③富栄養性、の 3 つの点で、資源活用の視点から注目されている。

【海洋深層水に関する取組の経緯】

沖縄県による調査研究は 1986 年から始まった。その後、2000 年に「沖縄県海洋深層水研究所」が開設され、2012 年には「沖縄県海洋温度差発電実証設備」が竣工・稼働を開始し、2018 年まで連続運転を実施した。

2021 年には「久米島海洋深層水活用・漁業用施設整備全体計画策定業務」を実施、その後 2022 年からは環境省事業として、官民連携のカーボンニュートラル事業である海洋温度差発電の実証を続けている。

【OTEC（海洋温度差発電実証設備）】

表層水と深層水の温度差（20℃前後）を利用し、タービンを回して発電するシステム。安定した発電量、海水の二次利用などが可能であり、久米島町では、発電に利用した後の海洋深層水を、水産養殖や農業、工業や空調等への二次利用化を進めている。

【久米島町における深層水産業利用の現状】

関連企業 20 社による深層水関連製品の生産額は、年間約 25 億円。新規雇用者は 140 名（関連企業全体で 300 名）であり、久米島町における一大産業となっている。

【加速する深層水需要と主要プロジェクト】

「深層水温度差発電」に始まり、「サンゴの育苗」、「あたらない牡蠣の陸上養殖」、「海ブドウ養殖」、「微細藻類培養」、「車海老養殖」、ヘルスケア製品製造、化粧品製造、温浴施設、野菜生産などが挙げられる。取水量が律速していることから、取水管の大規模化が急務である。

【取水量 10 倍での海洋深層水関連開発地図（案）】

図 1 参照。

【地方創生「久米島モデル」循環図】

「エネルギー・水・食糧」の自給自足で、持続可能な島嶼コミュニティを創る。

図 2 参照。

【久米島町ゼロカーボンシティ宣言】

令和 3 年 1 月 22 日に宣言。2050 年までに二酸化炭素排出実質ゼロへ。沖縄県内では初の宣言となった。

【久米島町エネルギービジョン 2020】

久米島町における各再エネ技術の導入可能性についての評価。

図 3 参照。

【久米島町エネルギービジョン目標】

2040 年までに、島内で消費されるエネルギーの 100%を再生可能エネルギーによって自給する。太陽光発電や海洋温度差発電によるエネルギー確保から優先導入する。ロードマップについては図 4 参照。

【実施中施策について】

太陽光発電の普及支援を行っている。全体では2025年目標の3,450KWに対し、2024年末実績で5,783KWと、大きく上回る実績を残している。その他にも、電気自動車の普及支援や風力発電や波力発電などの実証フィールド提供も行っている。

海洋温度差発電施設 (OTEC) の規模拡大に向け、現状の13,000tから180,000tへの取水量増量を図っている。

【地域社会・教育への機会提供】

関係者による出前授業や、エネルギー壁新聞コンテストにおける全国表彰、海洋温度差発電による他県・国外との交流事業など、活動は多岐にわたっている。

【持続可能な島へ 海洋深層水利用の有効性】

- ・海からの再生可能エネルギー（海洋温度差発電）で一次産業を振興。
- ・エネルギー効率の高い冷熱利用による省エネ化。
- ・地産地消によるフードマイレージの削減によるGHG排出削減。
- ・藻類の増殖と利用による直接的な炭素固定。
- ・育てる漁業推進による水産資源保全。
- ・熱帯・亜熱帯地域・島嶼地域の地産地消と食糧の安定確保。
- ・気候変動等により懸念が増した食糧・プロテインクライシスに対するリスクヘッジ。
- ・熱帯・亜熱帯の島嶼の経済的自立と持続可能性の両立。
- ・次世代につなぐ地域教育・環境教育への活用。

【世界から人を呼ぶ】

2013年6月の海洋温度差発電運転開始以来、国内外から約14,000人、80カ国からの見学・視察を受け入れている。

【世界の地域モデルへ】

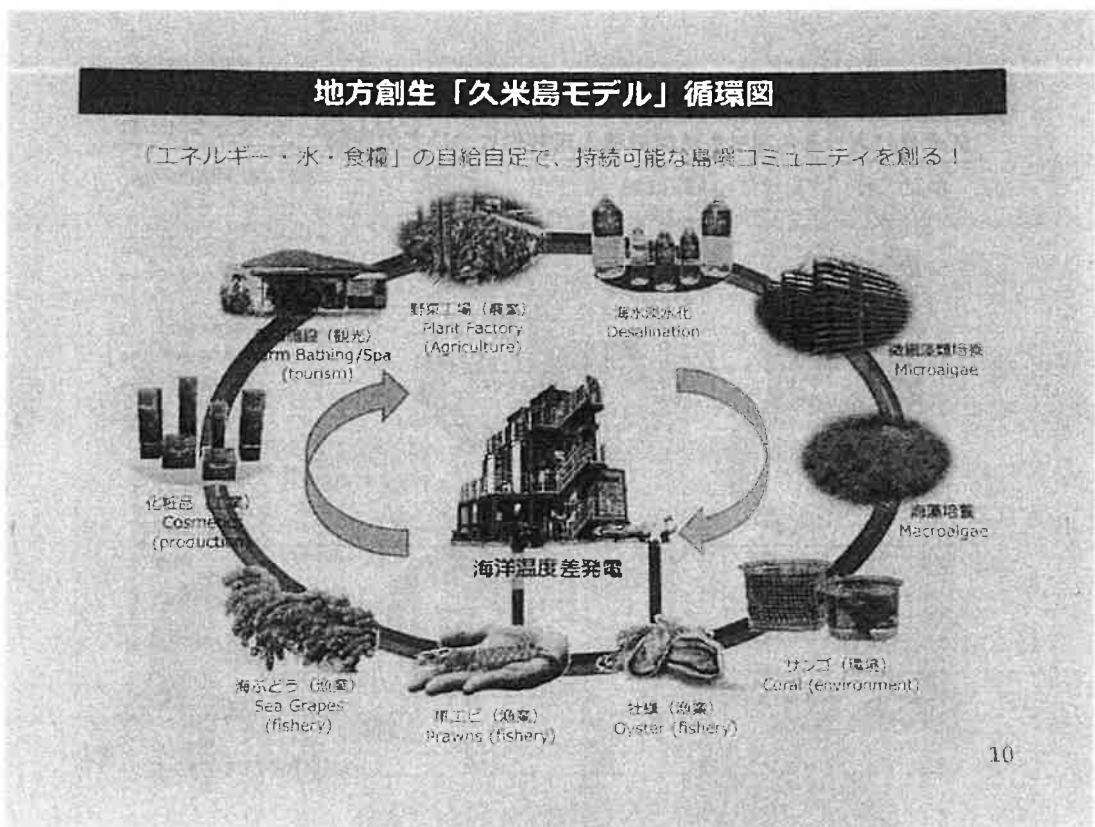
海洋の再生可能資源・エネルギーを利活用した「エネルギー・水・食糧」の自給自足で、持続可能な島嶼コミュニティを創ることが目標。

図5・6参照

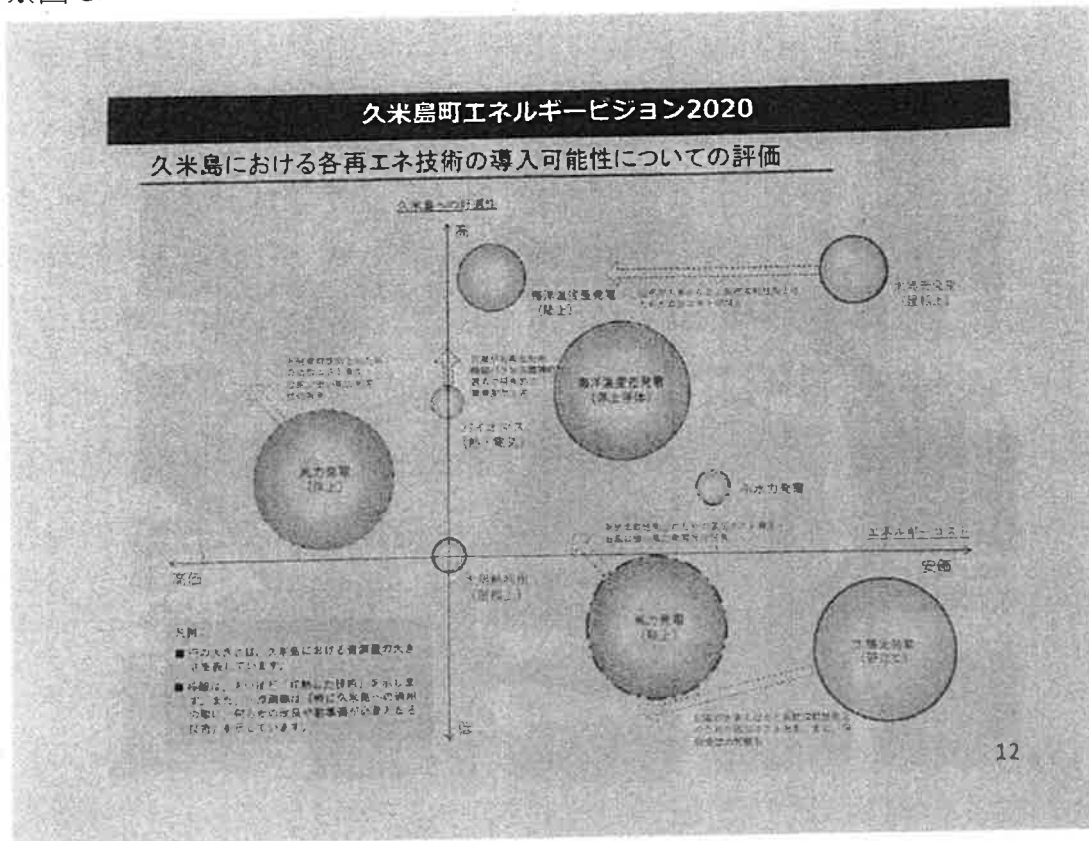
※図1



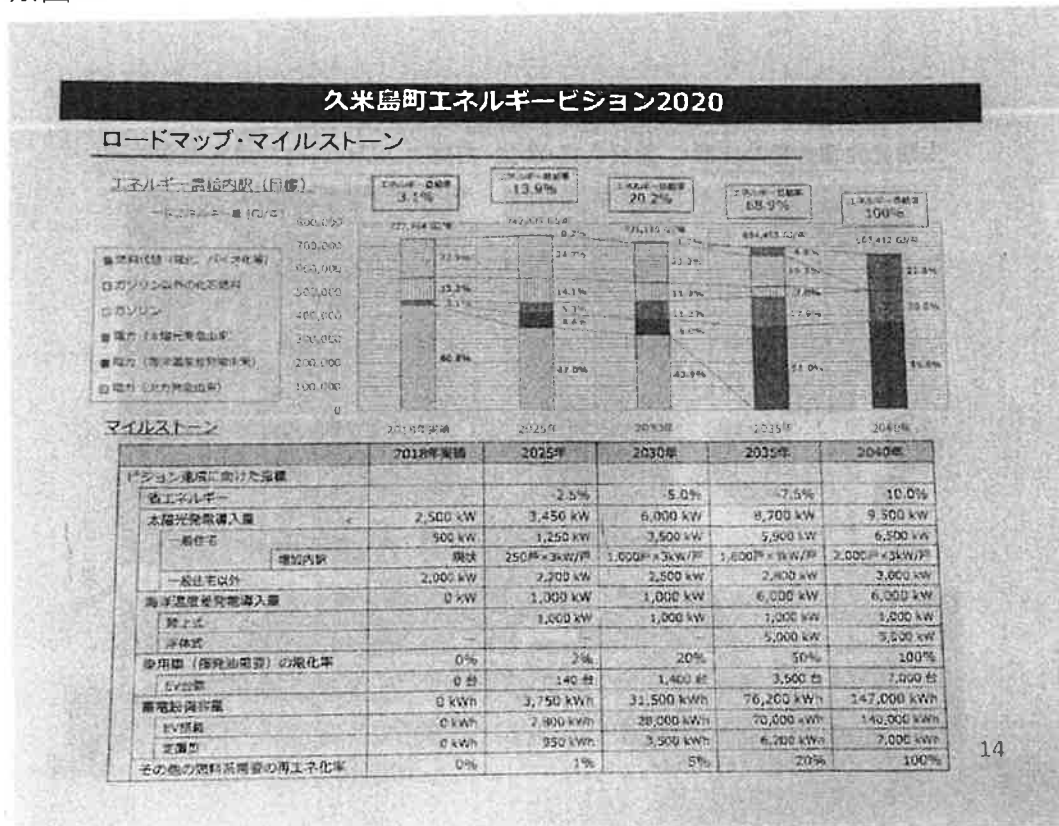
※図2



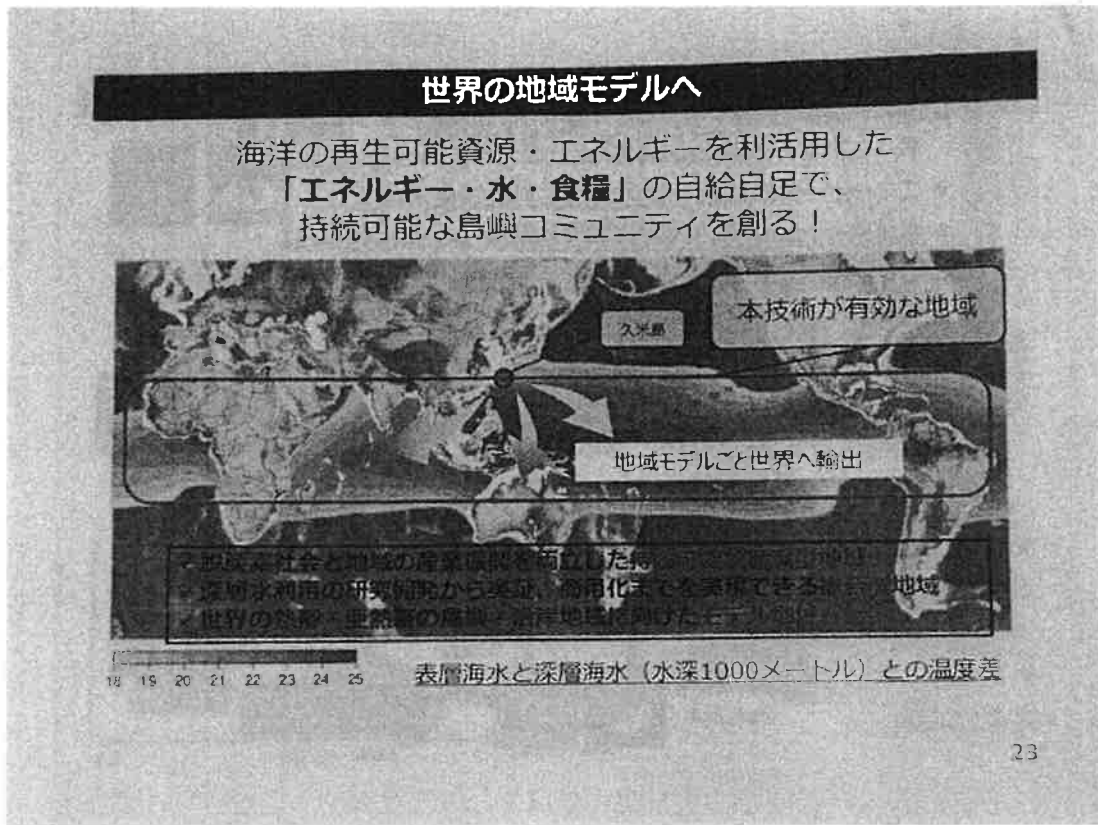
※図3



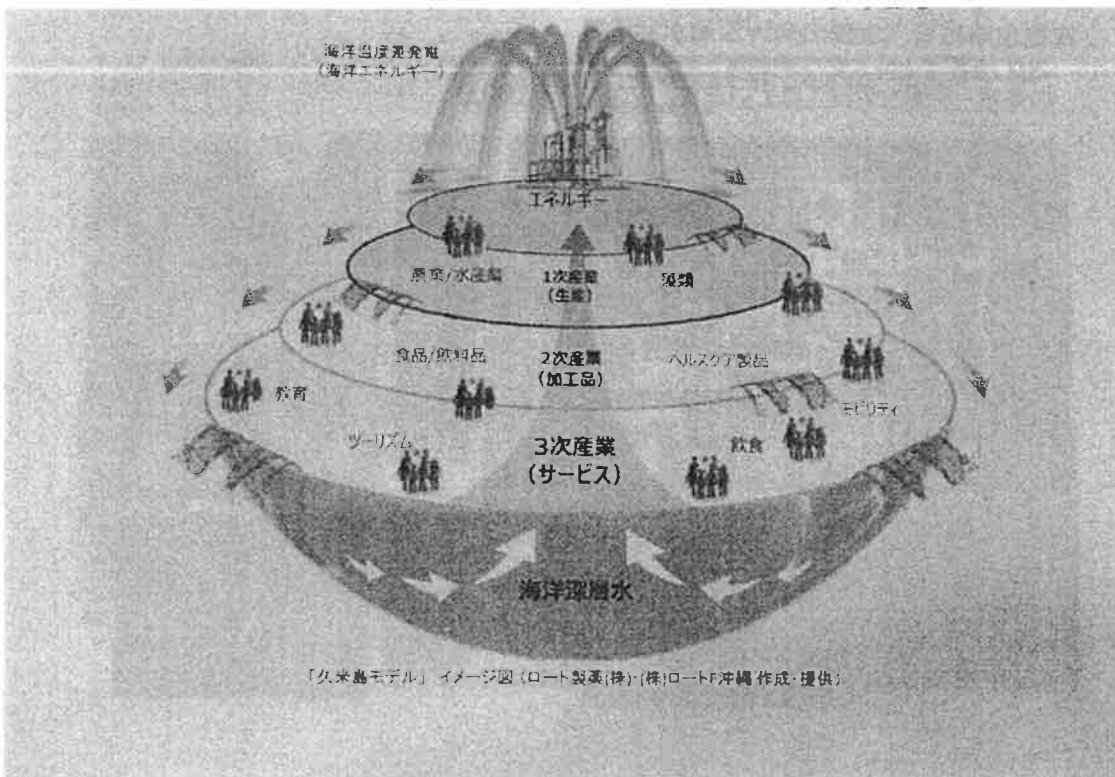
※図4



※図 5



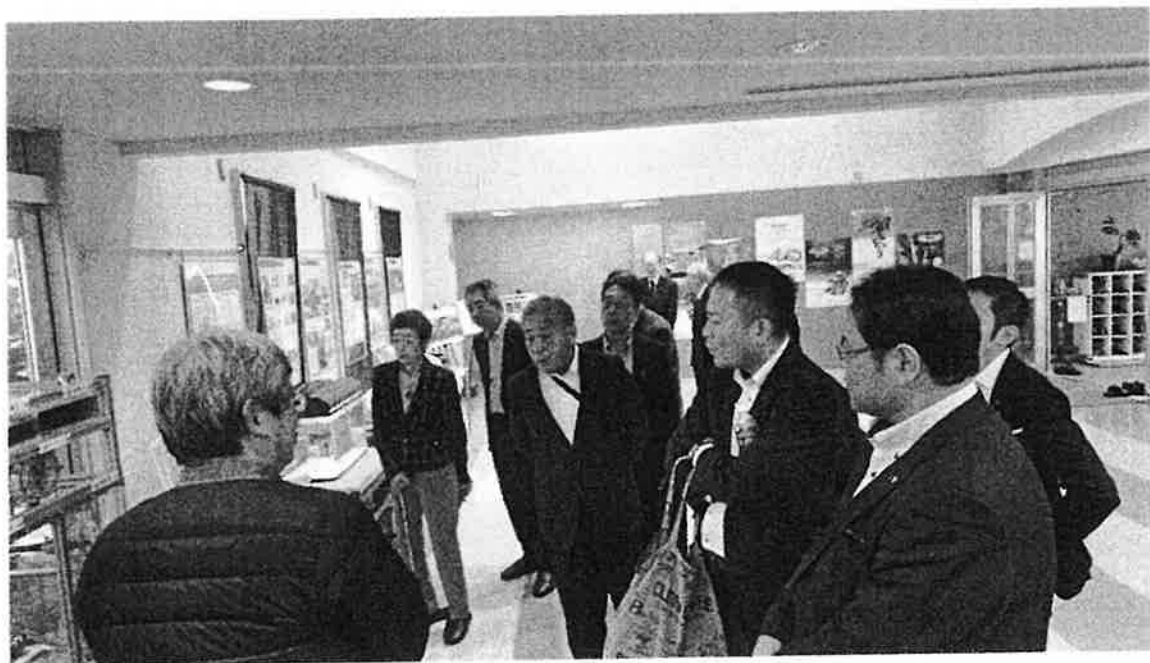
※図 6

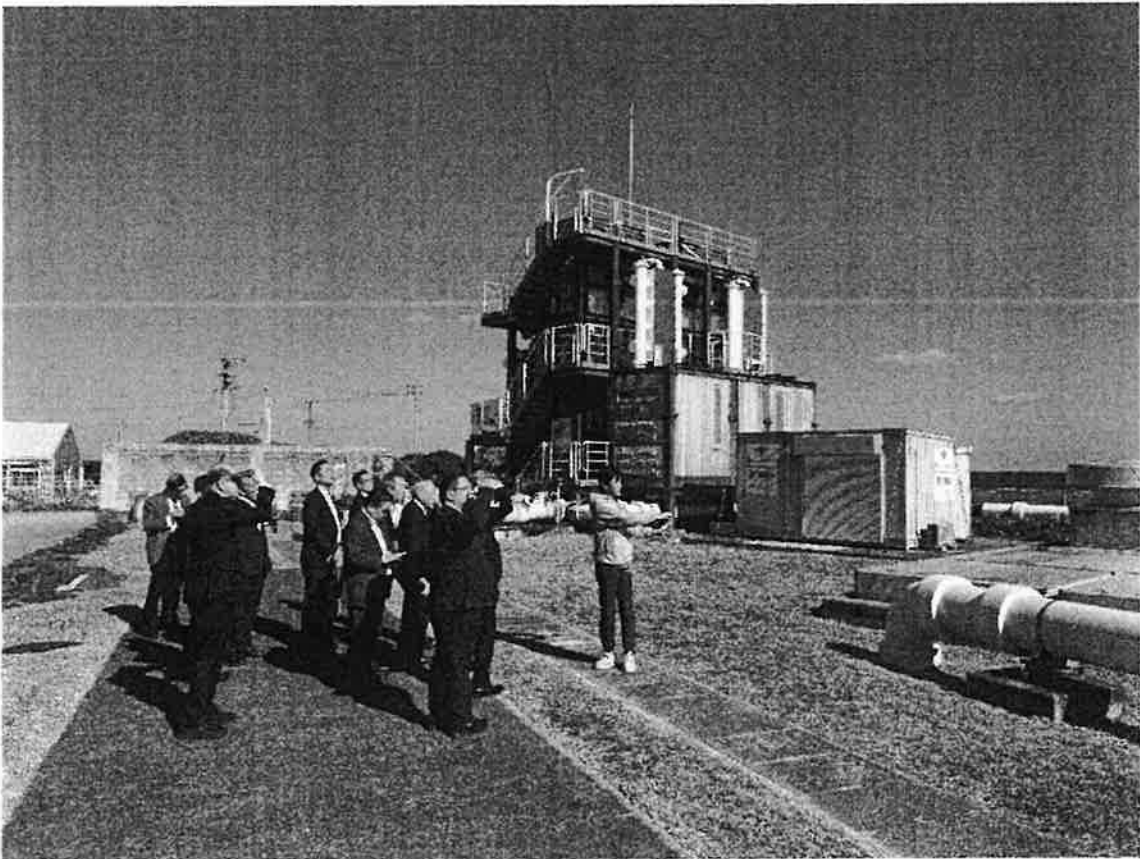


3 関連企業現地視察

3-1 海洋深層水研究所 10:25~11:25

○海洋深層水を活用したウイルスフリーのクルマエビ、海ぶどう養殖などの取組内容について説明を受け、研究所施設の現地視察を行った。

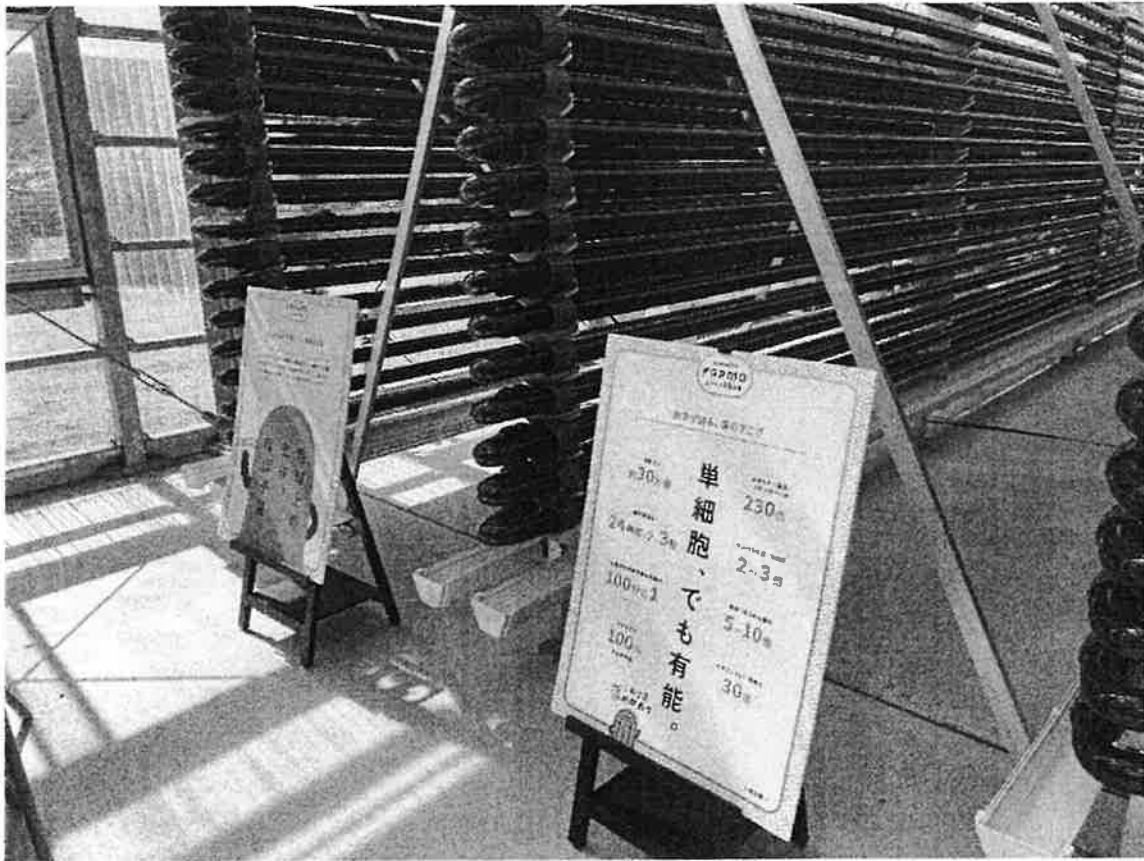




3-2 ロート・F・沖縄 11:30~12:15

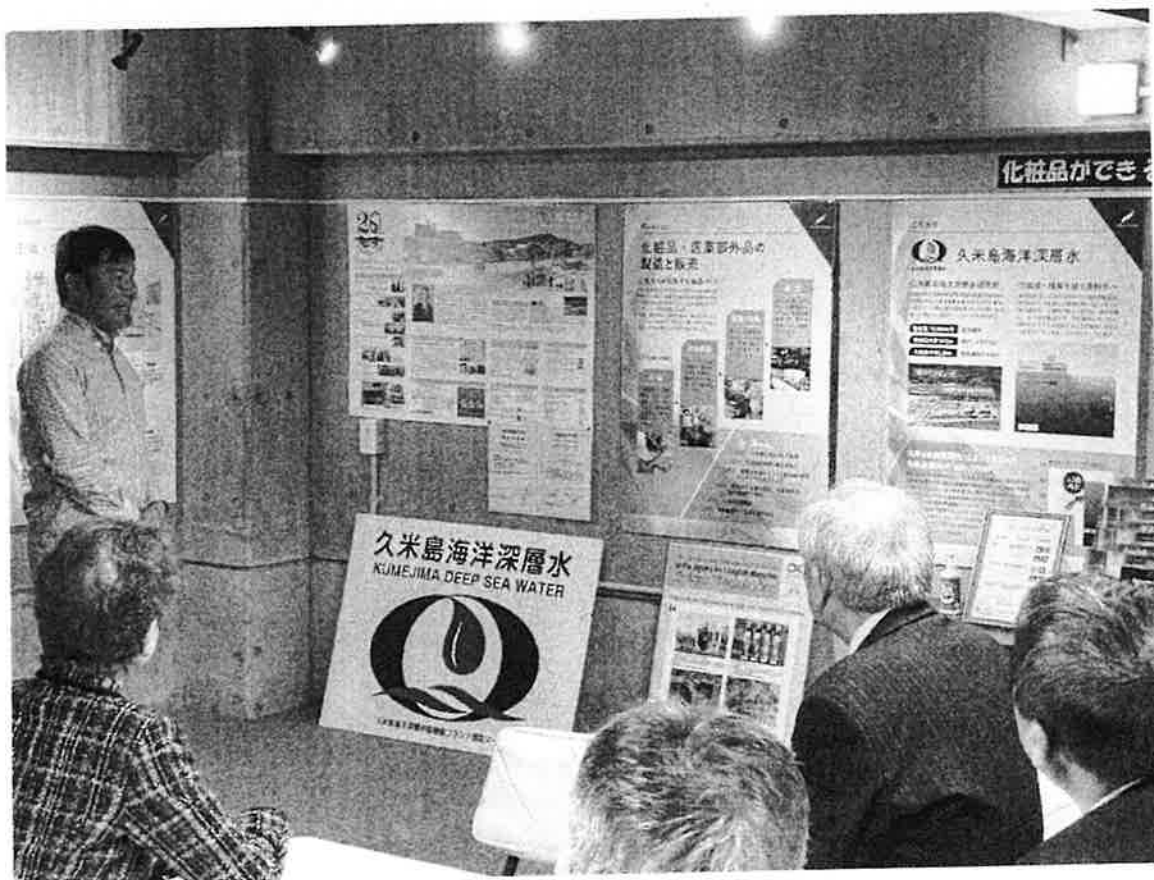
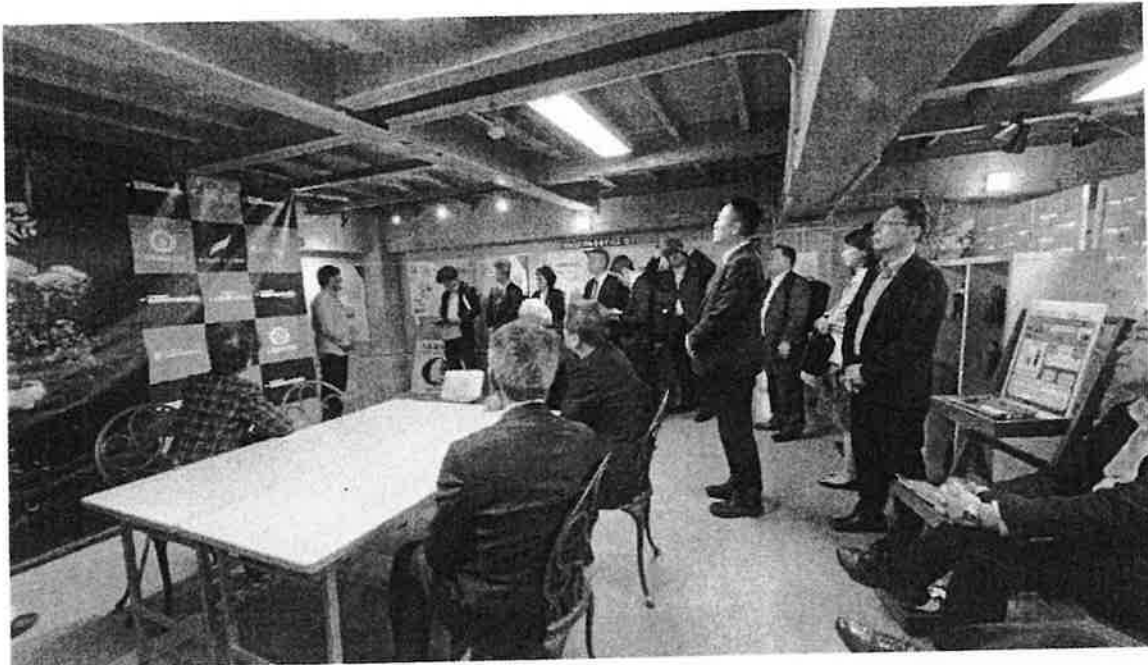
○海洋深層水をエネルギー等に活用した日本初の藻類農園の取組内容について説明を受け、藻類農園の現地視察を行った。





3-3 ポイントピュール 13:30~14:00

○海洋深層水がもつ富栄養素等を原材料とする化粧品製造に関する取組内容の説明を受けた。

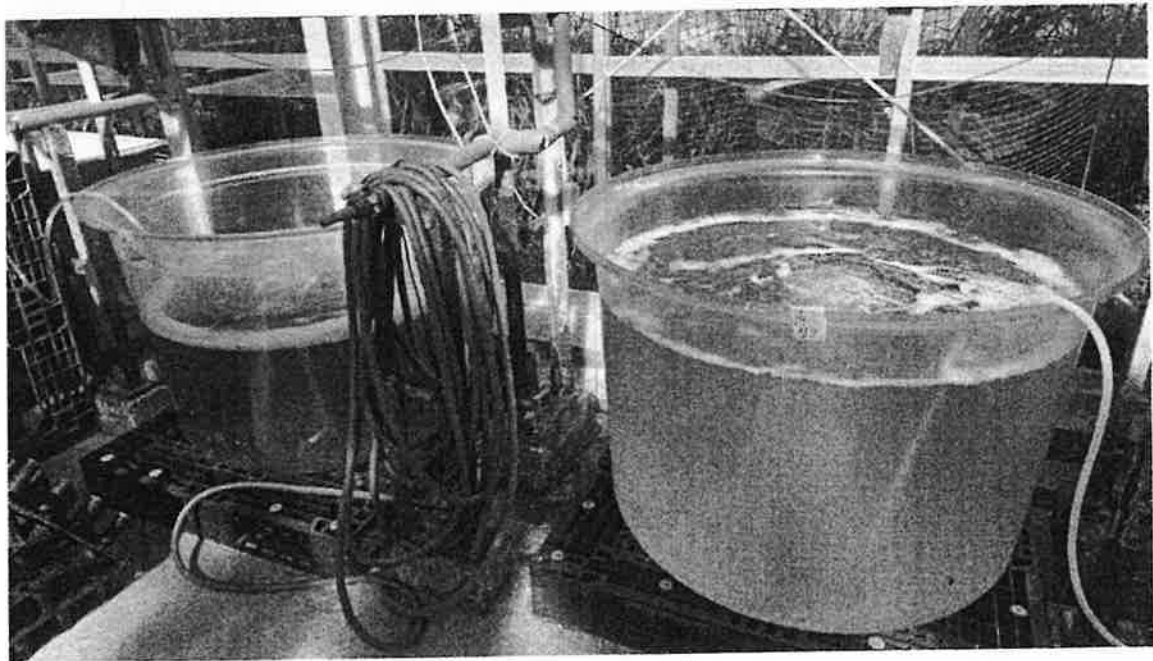


3-4 ジーオー・ファーム 14:00~14:20 (座学)

14:35~14:50 (現地視察)

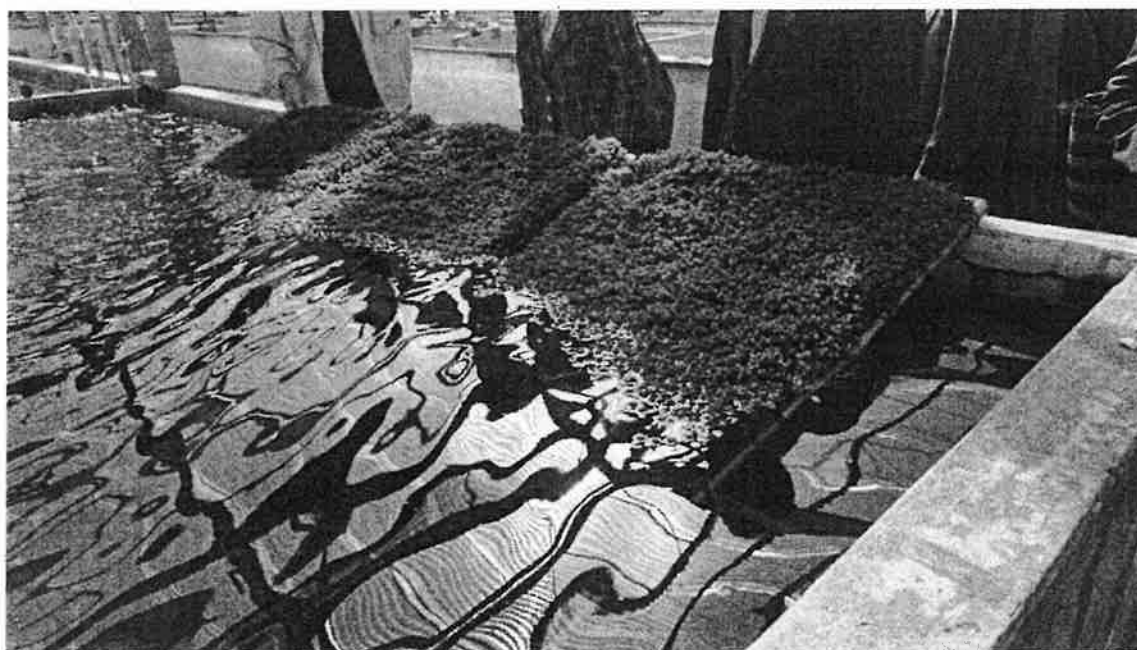
○世界初の海洋深層水を活用したあたらぬ牡蠣の完全陸上養殖等の取組内容について説明を受け、養殖施設の現地視察を行った。※座学はポイントピュールにて実施。

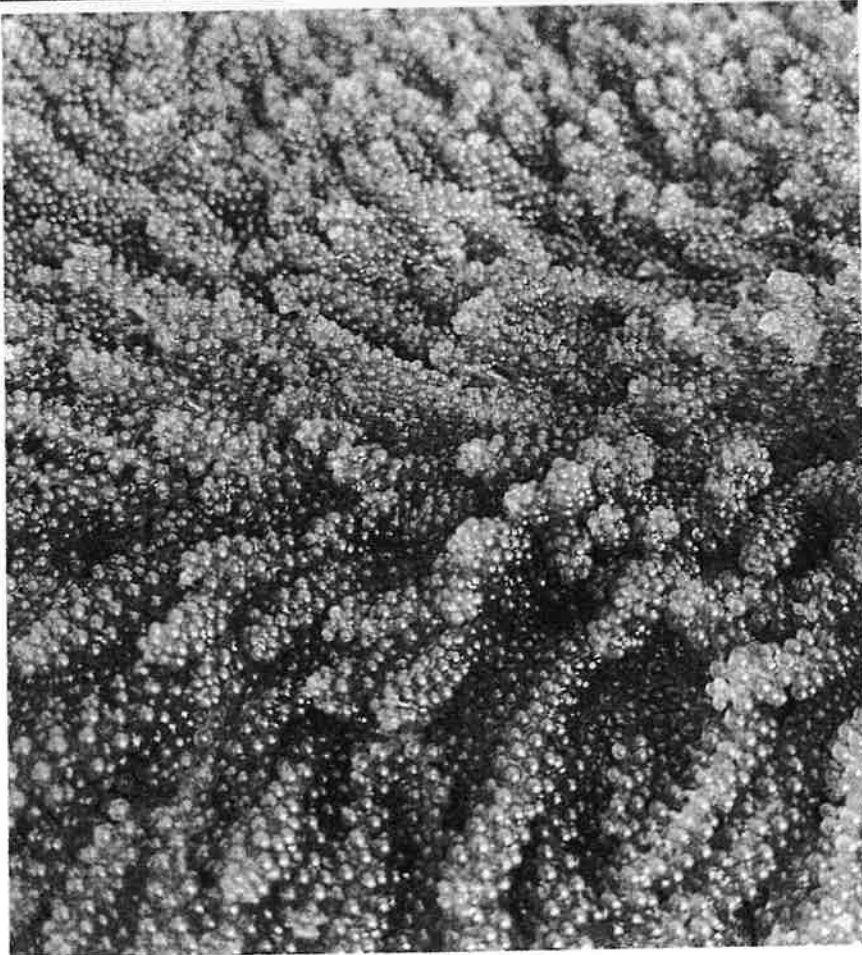
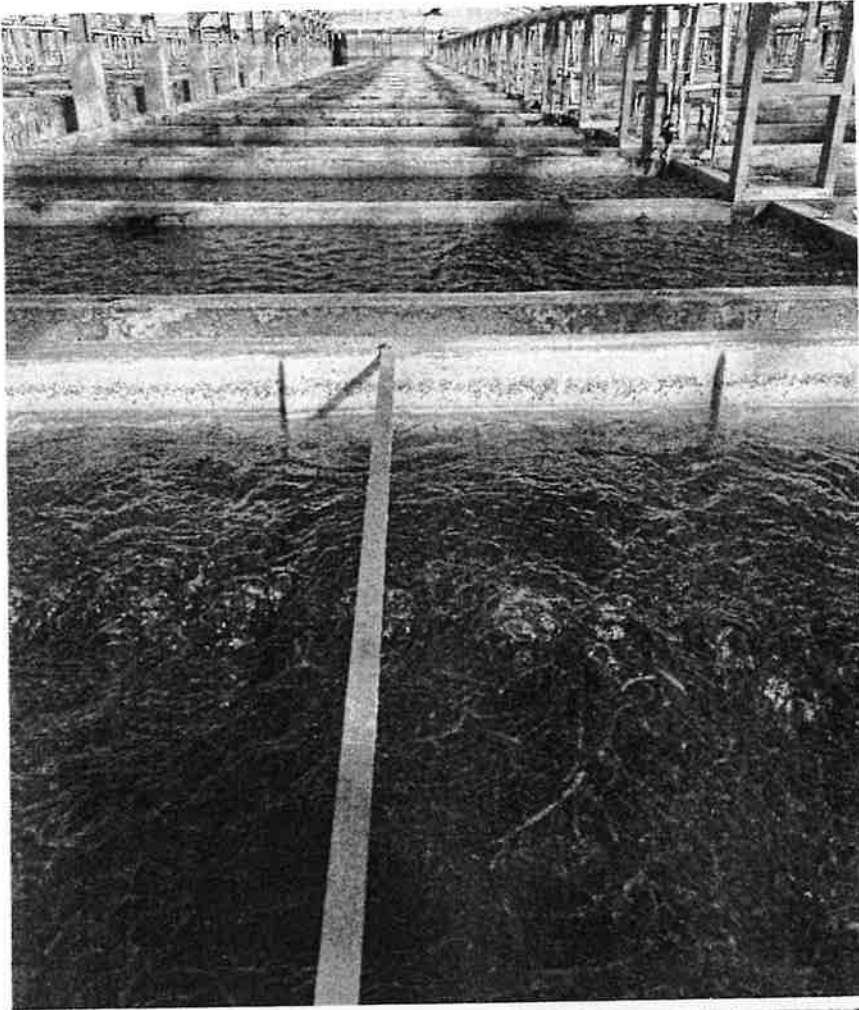




3-5 久米島海洋深層水開発 14:55~15:20

○海洋深層水を活用した日本一の海ぶどうの陸上養殖などの取組内容について説明を受けるとともに、養殖施設の現地視察を行った。





4 所感

久米島町における海洋深層水の取組は、海底 200m 以深の海水が持つ「低温性・清浄性・富栄養性」という特性を、エネルギー、産業、教育、交流へと多分野に展開し、各事業を相互に循環させる「久米島モデル」として実装している点に大きな特徴がある。人口約 7,000 人規模の島嶼自治体でありながら、深層水関連製品の年間生産額が約 25 億円に達し、新規雇用者 140 名（関連企業全体で約 300 名）を生み出している事実は、地域資源を核とした産業政策が地域経済と雇用に直結し得ることを示している。

また、取組の経緯が 1986 年からの調査研究に始まり、研究所開設、海洋温度差発電（OTEC）実証設備の稼働・連続運転を経て、全体計画策定や、環境省事業による官民連携のカーボンニュートラル事業へと段階的に発展していることから、長期ビジョンの下で研究・実証・社会実装を積み重ねてきたことがうかがえる。特に OTEC は、発電のみならず、発電後の海水を水産養殖、農業、工業、空調等へ二次利用することにより、エネルギーと産業を同時に成立させる基盤機能を担っており、「エネルギー・水・食糧」の自給自足という将来像と整合する設計思想が貫かれている。加えて、深層水需要の拡大に伴い、「サンゴの育苗」「あたらぬ牡蠣の陸上養殖」「海ブドウ養殖」「微細藻類培養」「車海老養殖」に加え、ヘルスケア製品・化粧品製造、温浴施設、野菜生産など多様なプロジェクトが展開されている。

一方で、需要の拡大が進むほど取水量が律速（ボトルネック）となるという課題も明確であり、取水管の大規模化や OTEC の規模拡大（取水量の大幅増）を掲げていることは、地域資源活用を「産業の柱」として育てる際、上流にあたる基盤インフラ整備が成否を左右することを示しているのではないだろうか。

脱炭素の面では、ゼロカーボンシティ宣言により 2050 年までの排出実質ゼロを掲げるとともに、「久米島町エネルギービジョン 2020」において 2040 年までに島内消費エネルギーの 100%を再生可能エネルギーで自給する目標を示している点が重要である。太陽光発電の普及支援により導入実績が目標を上回っていること、また風力・波力等の実証フィールド提供を含め複数技術の可能性を検討していることから、導入支援と実証の両輪で取組を前進させている。

さらに、エネルギー教室の実施や壁新聞コンテスト等を通じた教育活動、OTEC を契機とした他地域・国外との交流など、取組が地域社会へ波及する仕組みが構築されている点は素晴らしいと感じた。また、2013 年の OTEC 運転開始以降、国内外から約 14,000 人、80 カ国の見学・視察を受け入れている実績は、技術実証と地域づくりを結び付けることで、交流人口の増加や地域の認知向上にもつながり得ることを示している。

以上を踏まえると、久米島モデルの要点は、①明確な将来像（エネルギー・水・食糧の自給自足）を掲げ、②研究から社会実装までを段階的に積み上げ、③発電と二次利用を核に産業の循環を成立させ、④雇用創出・脱炭素・教育・交流へ波及させている点にあると整理できる。

当市においても、八戸港を核とする海・港・水産の基盤を生かしつつ、当市が推進する海洋 STEAM 教育とも連動させながら、分野横断で施策を束ねる全体像とロードマップを共有し、成長の上限を規定する律速要因（インフラ、制度、人材等）を早期に特定した上で、実証と基盤整備を一体で検討することが重要である。久米島町の事例から得た知見を関係部局・関係事業者と共有し、当市の地域資源活用、産業振興、脱炭素政策及び教育施策に応用可能な要素を抽出・整理のうえ、今後、具体的な検討につなげていきたいと感じたことをもって本視察の所感としたい。



所長 中村 博幸

〒901-3104 沖縄県久米島町真謝500-1
TEL (098) 896-8655 FAX 896-8658
E-mail: nakamuhi@pref.okinawa.lg.jp

go farm
久米島オースター



株式会社ジーオー・ファーム

沖縄Head Office & Farm
〒901-3105
沖縄県島尻郡久米島町字根ナカシ浜127-7
Tel: 098-985-8292

横浜Office
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1
WeWork オーションゲートみなとみらい8F
www.kumajima-oyster.com



ロートは、ハートだ。
ROHTO

アグリ・テック開発部

ロート製菓株式会社
〒901-3104
沖縄県島尻郡久米島町字真謝500-5

POINT PYURU

株式会社 ポイントピュール
https://pointpyuru.co.jp

沖縄県・佐賀県外託製造所
佐賀県・福岡県外託製造所

営業本部長
営業サポート 次長

【本 社】
〒901-3104 沖縄県島尻郡久米島町字真謝486-12
Tel: 098-896-8701 Fax: 098-896-8702

久米島海洋深層水開発(株)

場 長

水産事業部 〒901-3104 沖縄県島尻郡久米島町字真謝486-11
TEL 098-985-7822 FAX 098-985-7833
http://www.kuminonizu.com